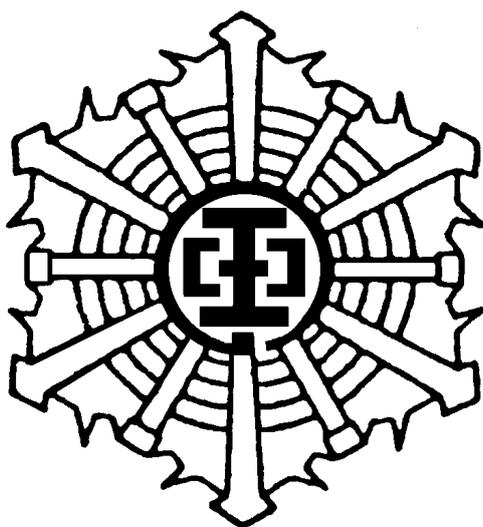


令和5年版

消防年報



玉野市消防本部

は し が き

この消防年報は、玉野市の消防現勢及び令和4年中の消防業務に関する諸般の事情を収録し、将来の参考に資するとともに、消防事項を紹介するために編集したものである。

なお、この消防年報は、火災統計及び救急統計は令和4年12月末日現在、その他は令和5年4月1日現在をもって作成したものである。

令和5年12月

玉野市消防本部

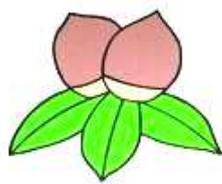
玉野市民憲章

瀬戸内の美しい自然に恵まれた私たちは、
郷土の発展とおたがいの幸福を願って、
この憲章を生活のささえとします。

1. 健康で、明るく働きましょう。
2. みんな仲良く、助けあいましょう。
3. きまりを正しく、守りましょう。
4. 緑と花のまちを、育てましょう。
5. 世界に伸びる玉野をつくりましょう。



市花：つつじ



市木：ばべ



市魚：めばる



消 防 職 員 五 誓

消防職員は、消防の使命を自覚し

各自の健康を保持し、一致協力して業務に励み

明るく住みよい街づくりに献身することを誓う。

1. 職員は、職務の遂行に当たり、迅速的確な行動に努めよう。
2. 職員は、常に事態の確認に努め、最善を尽くそう。
3. 職員は、軽挙を慎み、小事といえども注意心をもって対処しよう。
4. 職員は、苦難に耐え、防災の安全を確保し、相互の保安に留意しよう。
5. 職員は、規律を守り、礼儀を厚くし、信義と友愛を重んじよう。

目 次

玉野市の概要

◎ 玉野市の概況	1 頁
◎ 玉野市の位置と市勢	2
◎ 玉野市消防の沿革	3
◎ 玉野市消防分布図	10
◎ 消防庁舎施設の概要	11
◎ 消防本部・消防署の組織	14
◎ 消防本部・消防署の事務分掌	15
◎ 玉野市歴代消防長	17
◎ 玉野市歴代消防団長	17

総 務

◎ 人事	
1 職員の定員・実員及び配置	18
2 職員階級別勤続年数状況	19
3 職員階級別年齢状況	19
4 職員階級別表彰状況（令和4年度）	20
5 職員免許等資格取得状況	21
◎ 教養	
1 職員研修状況（令和4年度）	22
◎ 予算	
1 令和4年度消防予算額	23
2 令和5年度消防予算（当初）額等の比率	23
3 令和5年度消防予算（当初）額と 令和4年度消防予算（当初）額との比	23
4 令和4年度消防予算（当初）額の内訳	24
5 令和5年度消防予算（当初）額と 本市一般会計（当初）との比	25
6 消防職員・市民各1人当たりの予算（当初）額	25
7 令和4年度消防手数料収入状況	25
◎ 行事	
1 主な行事（令和4年度）	26
◎ 相互応援協定	
1 消防相互応援協定締結状況	27

予 防

◎ 予防	
1 消防用設備等義務設置対象物現況	28
2 中高層建築物状況	29
3 防火管理状況	30
4 各種届出別受理件数	31
5 建築同意件数	31

6	防火対象物査察状況	31
◎	防災指導	
1	自主防災組織結成状況	32
2	自主防災組織の主な活動状況	34
3	玉野地区幼年少年婦人防火委員会の開催状況	34
4	防火指導実施状況	34
5	消防協力団体	35
6	玉野地区防火協会の主な活動状況	35

◎	危険物	
1	危険物施設現況	36
2	類別危険物施設現況	36
3	数量別危険物施設現況	37
4	危険物関係事務処理状況	38
5	火薬類・高圧ガス事務処理状況	39

警 防

◎	消防装備	
1	車両現勢一覧表	40
2	主要装備品保有状況	41

◎	水利施設	
1	水利施設現況	42

◎	通信	
1	通信系統図	43
2	通信施設現況	44
3	119番通報受信状況	46

火 災

◎	火災統計	
1	5年間の火災比較	47
2	時間別火災発生状況	48
3	曜日別・覚知別火災発生状況	49
4	令和4年火災発生状況	50
5	年別（5年分）火災発生状況	50
6	署々別及び分団別火災発生状況	51
7	令和4年主要火災記録（損害額300万円以上 または焼損面積1ha以上）	52
8	過去主要火災記録	52
9	過去主要林野火災記録（焼損面積10ha以上）	53

救急・救助

◎	救急統計	
1	年別救急出動状況	54
2	高齢者搬送人員の推移	55
3	月別救急出動状況	56
4	時間別・事故種別救急出動状況	57

5	曜日別・事故種別救急出動状況	57
6	事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員状況	58
7	救急隊員の行った応急処置件数	59
8	管内・管外別搬送人員	60
9	署々別出動件数及び搬送人員と前年比	60
◎	救助統計	
1	救助統計一覧表	61

消防団

◎	消防団	
1	消防団の組織及び定員	62
2	消防団員階級別実員及び装備	63
3	消防団員階級別年齢	64
4	消防団員報酬及び諸手当	64
5	消防団ポンプ現勢一覧表	65
6	出動状況（令和4年中）	66
7	表彰（令和4年度）	66

◎ 玉野市の概況

玉野市は、岡山県の南端に位置し、瀬戸内海の美しい自然に恵まれた、風光明媚で温暖な気候の港町です。

市の中心部にある宇野港は、岡山県の海の玄関口であり瀬戸内海の海上交通の重要拠点として発展してきました。フェリーの定期航路のほか、大型船舶が着岸できる耐震バースに外国からのクルーズ客船の寄港も増えています。

産業については、造船業の企業城下町として発展してきたこともあり、多くの造船関連企業が集積する「ものづくりのまち」といわれ、製造業が中心となっています。

自然環境

玉野市は、岡山県の南端、児島半島の東部にあつて瀬戸内海に面し、県都である岡山市から25km、水島工業地帯を持つ倉敷市から27kmの距離にあります。

北は岡山市、西は倉敷市に接し、南は瀬戸内海を隔てて香川県高松市（海上18km）と相対した臨海都市です。

地質は、南部の花崗岩地帯（64%）と北部の秩父古成層地帯（36%）に大きく区分されます。市域の60%が山地であり大きな河川もなく、特に海岸部は花崗岩質の山麓が海にせまり平野部は約40%と少なく、荘内、山田、東児、七区干拓などの農村地帯に占められ、海岸部の平地は埋立造成地を中心に集落の形成をみています。

気候

気候は、暖かく雨が少ない典型的な瀬戸内気候を示し、四季を通じ、激しい気象の変化はなく、温和な気候で台風等の自然災害もほとんどない恵まれた地域です。

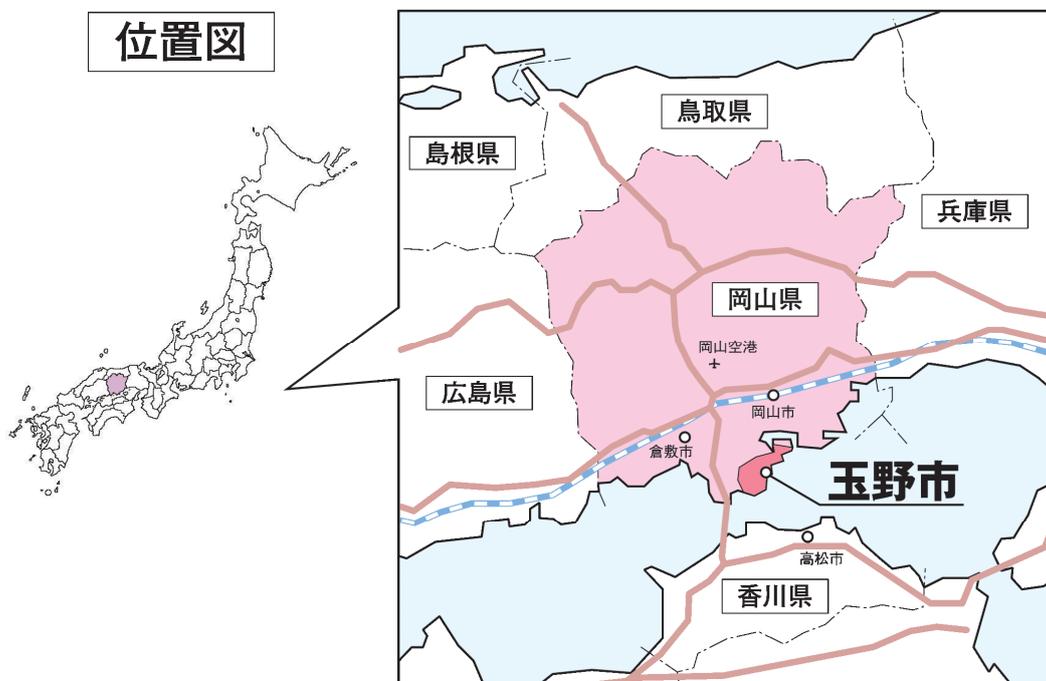
面積

昭和15年8月3日市制施行当時は、33.36km²でしたが、昭和28年から3次にわたる町村合併および昭和49年3月児島郡東児町を合併し、103.17km²となり、現在は103.58km²となっています。

人口

本市の人口は、戦後の高度経済成長に伴う臨海港湾産業都市としての発展を背景に昭和40年代後半までは順調に増加していましたが、昭和48年のオイルショック以降基幹産業である造船業の変貌などから、南部の市街地を中心に人口減少が始まり、この傾向は現在まで継続しています。

◎ 玉野市の位置と市勢



区分		市町名	玉野市
位置	東経		133° 57'
	北緯		34° 29'
面積			103.58 km ²
東西			16.2 km
南北			14.3 km
人口			55,486人
世帯数			27,016世帯

(令和5年3月31日現在)

◎ 玉野市消防の沿革

明治27年	4月	1日	消防組規則公布により、村ごとに消防組が編成された。
昭和14年	4月	1日	宇野町及び日比町消防組をそれぞれ警防団に改組する。
昭和15年	12月	5日	玉野市制施行により、宇野町警防団及び日比町警防団を合併、玉野市警防団を設置する。(6分団、団員635名となる。)
昭和18年	4月	1日	築港分団詰所を仮詰所として、玉野市警防団常備消防部を設置する。(消防車2台、隊員17名)
昭和19年	4月	1日	常備消防部を増強、常備消防隊と改称する。(隊員29名、サイドカー、オートバイ、救急車を配置)常備消防隊詰所を新築、移転する。(宇野古浜808)
昭和22年	9月	28日	消防団令公布により、警防団を廃止し、玉野市消防団を設置する。常備消防隊を常備消防部に改称する。
昭和28年	5月	1日	常備消防部を廃止し、玉野市消防本部を新設する。(宇野古浜808)
昭和28年	7月	1日	玉野市消防署を新設する。(宇野古浜808、消防車5台、消防職員17名)
昭和28年	7月	3日	消防職員13名を採用(消防職員30名となる)
昭和28年	7月	17日	玉野市消防本部・消防署庁舎落成式(玉2363)
昭和28年	12月	13日	築港5975番地へ築港分遣所設置(消防車2台、消防職員10名配置)
昭和29年	4月	1日	山田村消防団を合併する。(10分団、団員395名となる)
昭和30年	4月	1日	荘内村消防団を合併する。(13分団、団員530名となる)
昭和31年	4月	1日	八浜町消防団を合併する。(16分団、団員630名となる)消防職員2名増員、定員32名となる。
昭和33年	6月	10日	玉野市危険物協会を設立する。
昭和37年	12月	12日	消防用超短波無線局を設置(基地局1、移動局2)
昭和39年	9月	1日	玉野市危険物協会を発展的解消し、玉野市防火協会を設立する。 玉野市消防署築港分遣所を築港出張所に改称する。
昭和40年	9月	29日	救急業務開始(救急車1台 玉野市医師会から寄贈される)
昭和41年	4月	1日	消防職員3名増員、定員35名となる。
昭和44年	4月	1日	消防職員5名増員、定員40名となる。
昭和45年	4月	1日	消防職員15名増員、定員55名となる。
昭和45年	12月	25日	玉野市消防署和田出張所新設、開所する。(和田3丁目27-1)
昭和47年	4月	1日	玉野市消防本部・署庁舎新築、移転する。(宇野1丁目27-2) 消防本部に課制を実施する。(2課5係となる)
昭和47年	6月	1日	児島郡灘崎町の消防事務を受託、業務を開始する。

昭和47年10月1日	消防職員4名増員、59名となる。
昭和48年3月31日	玉野市消防署築港出張所を廃止する。
昭和48年4月1日	消防職員16名増員、定員75名となる。玉野市防火協会を玉野地区防火協会に改称する。
昭和48年8月30日	はしご付消防ポンプ自動車(32m級)1台購入配置する。
昭和49年3月20日	東児町消防団を合併する。(18分団、団員850名となる)
昭和49年3月30日	玉野市消防署用吉出張所新設、開所する。(用吉1622-1)
昭和49年10月1日	化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)1台購入配置する。
昭和51年10月1日	消防職員8名増員、定員83名となる。
昭和52年4月1日	消防職員8名増員、定員91名となる。
昭和52年10月1日	消防本部警防課に指導係を新設する。(2課6係となる) 玉野市消防署東児出張所新設、開所する。(東田井地1397-1) 玉野市消防署用吉出張所を荘内出張所に改称する。
昭和53年4月1日	玉野市消防団精鋭化実施、団員定員588名となる。
昭和53年11月22日	「あなたのくらしを守る消防展」を開催する。(於：総合文化センター)
昭和54年5月13日	第26回岡山県操法訓練大会、玉野市にて開催する。(於：競輪駐車場)
昭和54年12月1日	三井造船株式会社玉野事業所と消防応援協定を締結する。
昭和55年5月1日	玉野地区少年婦人防火委員会を設立する。
昭和57年2月10日	玉野市消防団、日本消防協会竿頭綬を受賞する。
昭和57年11月24日	照明救助工作車1台購入配置する。
昭和58年4月1日	消防職員12名増員、定員103名となる。
昭和58年10月1日	消防本部・署発足30周年記念式典及び記念講演を挙げる。
昭和58年11月1日	玉野市消防署八浜出張所新設、開所する。(八浜町八浜510)
昭和60年3月6日	消防長梶川昭三、消防庁長官功労章を受章する。
昭和60年3月20日	岡山県林野火災消火訓練、玉野市にて開催する。(於：八浜町見石)
昭和60年4月1日	消防職員1名減員、定員102名となる。
昭和60年8月29日	水そう付消防ポンプ自動車(1,800ℓ)(社)日本損害保険協会から寄贈される。
昭和61年2月26日	消防・救急通信指令装置(FD-301E)更新する。
昭和62年4月1日	消防職員2名減員、定員100名となる。
昭和62年9月20日	消防団発足40周年記念「たまの消防まつり」開催する。
昭和63年4月1日	消防本部警防課を予防課に改称し、警防係を消防署へ移管する。消防署予防係を廃止し、救急救助係を新設、警防第1係・第2係を警備第1係・第2係に改称する。

平成	元年	2月10日	玉野市消防団、日本消防協会表彰旗を受賞する。
平成	元年1	1月27日	化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を更新する。
平成	2年	3月8日	消防庁長官竿頭綬を受賞する。
平成	2年	9月25日	石島消火栓ネットワーク設備完成。
平成	3年1	1月10日	玉野地区防火大会開催。（於：玉野レクレセンター）
平成	4年	4月1日	消防職員3名増員、定員103名となる。
平成	4年	9月27日	消防団発足45周年記念「たまの消防まつり」を開催する。
平成	5年	1月1日	消防職員定員120名となる。
平成	5年	3月3日	消防長三木谷健治、消防団長礪本和巳、消防庁長官功労章を受章する。
平成	5年	4月1日	職員6名増員、実員109名となる。
平成	5年	8月25日	はしご付消防自動車（36m級）を更新する。
平成	5年	9月6日	消防本部・署発足40周年記念式典及びはしご付消防自動車の披露式を 挙げる。
平成	6年	4月1日	消防職員6名増員、実員115名となる。
平成	6年	4月25日	救急救命士1名誕生。
平成	6年	6月1日	玉野地区少年婦人防火委員会を玉野地区幼年少年婦人防火委員会に改称 する。
平成	6年1	1月20日	岡山県林野火災総合訓練、玉野市にて開催する。（於：田井1丁目）
平成	7年	2月10日	高規格救急車1台購入配置する。
平成	7年	2月28日	消防無線中継局を十禅寺山へ新設する。
平成	7年	3月3日	消防長石井喜久夫、消防庁長官功労章を受章する。
平成	7年	4月1日	消防職員4名増員、実員119名、定員136名となる。
平成	7年	4月29日	消防団長礪本和巳、藍綬褒章を受章する。
平成	7年1	2月20日	消防団旗を新調する。
平成	8年	2月8日	小型動力ポンプ付水槽車購入配置する。
平成	8年	4月1日	消防職員8名増員、実員127名となる。 消防本部に警防課を新設し、消防署の警防係、救急救助係を警防課に移 管、消防本部予防課指導係を防災指導係に、消防署警備第1係・第2係 を消防第1係・第2係に、予防広報係を地域安全係に改称する。
平成	8年	8月8日	石島地区に消火栓を新設する。（上水道送水施設竣工）
平成	8年	8月21日	水そう付消防ポンプ自動車（1,600ℓ）（社）日本損害保険協会から 寄贈される。

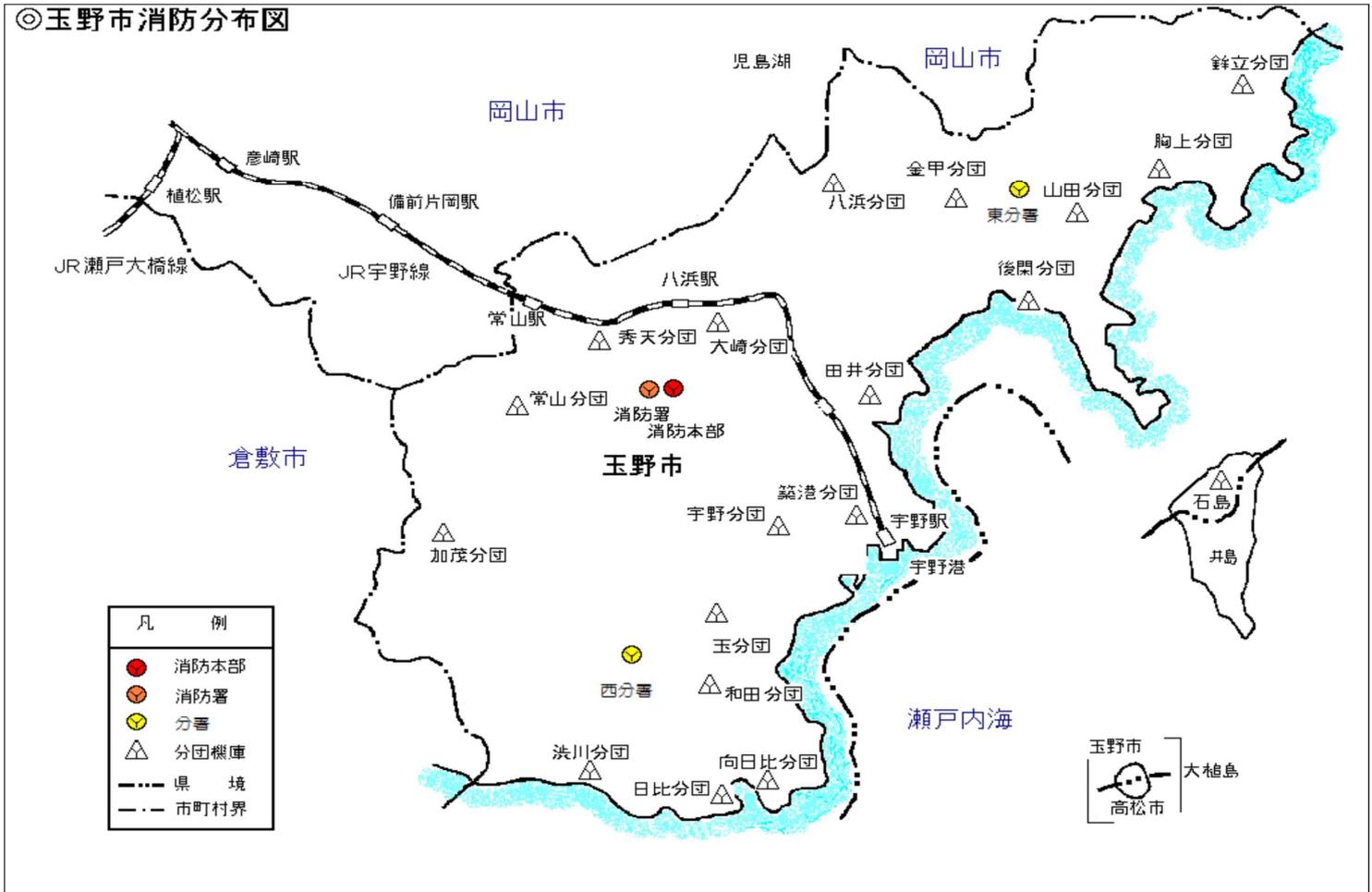
平成 8年 12月 1日	玉野市消防署灘崎出張所新設、開所する。(灘崎町宗津10番1)
平成 9年 2月 27日	救助工作車Ⅱ型を更新する。
平成 9年 4月 1日	消防職員6名増員、実員133名となる。消防署地域安全係を廃止する。
平成 9年 10月 23日	第13回全国婦人消防操法大会に灘崎町婦人消防隊が出場する。
平成 10年 2月 16日	消防緊急通信指令装置Ⅱ型更新する。
平成 10年 4月 1日	消防職員3名減員、実員130名となる。
平成 10年 8月 4日	自家用発電設備を設置する。(115KVA)
平成 10年 11月 16日	全国山火事対策シンポジウムIN玉野開催。(於：瀬戸内国際マリンホテル)
平成 11年 4月 1日	消防職員3名増員、実員133名となる。
平成 11年 5月 20日	全国消防長会広報防災委員会開催。(於：瀬戸内国際マリンホテル)
平成 12年 10月 6日	鳥取県西部地震において、玉野市震度5弱計測。
平成 12年 11月 7日	玉野市消防本部ホームページ開設。
平成 13年 4月 1日	消防職員1名減員、実員132名となる。消防本部予防課予防係と防災指導係を統合し、予防指導係に改称する。
平成 13年 11月 8日	高規格救急自動車1台(2台目)購入し、荘内出張所へ配置する。
平成 14年 3月 6日	消防長四宮弘一、消防庁長官功労章を受章する。
平成 14年 4月 1日	消防職員1名増員、実員133名となる。
平成 14年 6月 1日	灘崎町消防事務受託30周年。
平成 14年 7月 25日	日比共同製錬(株)玉野製錬所で集団災害事故が発生、7人が死傷する。
平成 15年 4月 1日	消防職員1名減員、実員132名となる。
平成 15年 9月 29日	玉野市消防本部・消防署発足50周年記念式典開催。(於：生涯学習センター)
平成 15年 10月 1日	玉野市消防団へ初めて女性消防団員5名を採用する。
平成 15年 11月 14日	化学消防ポンプ自動車Ⅱ型更新する。
平成 16年 4月 1日	消防職員2名減員、実員130名となる。
平成 16年 7月 13日	香川県直島町との災害相互援助協定を締結する。
平成 16年 8月 30日	台風16号による高潮災害が発生、1254世帯が床下浸水し、958世帯が床上浸水する。
平成 16年 10月 20日	台風23号による土砂崩れが発生、宇野7丁目地内で死者5名を出す。
平成 17年 3月 4日	消防長沖本陸男、消防庁長官功労賞を受賞する。
平成 17年 3月 17日	本署へ配備の高規格救急自動車を更新する。
平成 17年 3月 21日	児島郡灘崎町の消防事務受託を廃止する。

平成17年	3月22日	灘崎町が岡山市と合併、灘崎出張所は岡山市消防局へ移管する。 消防職員10名岡山市消防局へ移籍、実員120名となる。
平成17年	4月1日	消防職員3名減員、実員117名となる。
平成17年	12月15日	携帯電話からの119番直接受信業務を開始する。
平成18年	3月3日	消防庁長官表彰旗を受賞する。
平成18年	4月1日	消防職員5名減員、実員112名となる。 煙火の消費許可等の事務が県から移譲される。
平成19年	4月1日	消防職員3名増員、実員115名となる。 消防本部「庶務課」を「消防総務課」に「庶務係」を「総務係」に「予防指導係」を「予防係」及び「防災指導係」に「警防係」を「消防係」に消防署「通信係」を「通信指令室」に改称する。
平成20年	2月1日	日本消防協会から多機能型車両を寄贈される。(渋川分団)
平成20年	3月4日	高規格救急自動車1台(3台目)購入し、和田出張所へ配置する。
平成20年	4月1日	消防職員3名増員、実員118名となる。 高圧ガス・液化石油ガスの許可等の事務が県から移譲される。
平成20年	12月22日	消防庁舎耐震工事完了。
平成21年	4月1日	消防職員2名増員、実員120名となる。
平成21年	12月3日	高規格救急自動車1台(4台目)購入し、東兎出張所へ配置する。
平成22年	4月1日	消防職員1名減員、実員119名となる。非常勤嘱託職員を初めて2名採用する。
平成23年	3月3日	消防長松浦秀樹、消防庁長官功労章を受章する。
平成23年	4月1日	消防本部消防総務課「総務係」を「消防総務係」に改称する。
平成23年	6月1日	総務省消防庁から消防救急デジタル無線実証試験用設備(活動波)の無償貸与を受け運用を開始する。
平成23年	8月1日	高機能消防指令センターⅡ型更新する。消防OAシステム及び車載端末Ⅲ型を導入する。
平成23年	9月5日	全国共済農業協同組合連合会岡山県本部から高規格救急自動車1台を寄贈され、資機材一式を購入し、八浜出張所へ配備する。
平成23年	10月5日	署活動系携帯無線機(45台)を配備する。
平成24年	2月20日	玉野市消防団が防災功労者消防庁長官表彰を受賞する。
平成24年	3月8日	次長中川修造、消防庁長官功労章を受章する。
平成24年	3月30日	消防救急デジタル無線基地局、主運用波及び統制波を整備する。
平成24年	4月1日	消防職員3名増員、実員122名となる。女性消防職員を初めて1名採用する。

平成24年	9月19日	4出張所に雨量計を設置する。
平成24年	12月25日	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を更新する。
平成25年	5月16日	消防団長中根正雄、藍綬褒章を受章する。
平成25年	9月1日	玉野市消防団が防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞する。
平成25年	12月20日	総務省消防庁から防災活動車(団指揮車)の無償貸与を受ける。
平成26年	2月28日	日本消防協会から多機能型車両の無償貸与を受ける。(田井分団)
平成26年	3月20日	高規格救急自動車を更新し、荘内出張所へ配備する。
平成26年	4月1日	消防職員1名減員、実員121名となる。
平成27年	2月24日	高規格救急自動車を更新し、本署へ配備する。
平成27年	4月1日	消防職員1名減員、実員120名となる。再任用職員(短期)を初めて3名採用する。
平成27年	10月15日	第22回全国女性消防操法大会に女性消防団員が玉野市女性消防隊として出場する。(於:横浜市消防訓練センター)
平成28年	2月24日	救助工作車Ⅱ型を更新し、本署へ配備する。
平成28年	4月1日	消防職員1名増員、実員121名となる。再任用職員(短期)1名採用する。
平成29年	2月22日	25m級屈折はしご付消防ポンプ自動車を導入し、本署へ配備する。
平成29年	4月1日	消防職員4名減員、実員117名となる。
平成30年	3月1日	高規格救急自動車を更新し、和田出張所へ配備する。
平成30年	4月1日	消防職員2名増員、実員119名となる。再任用職員(短期)2名採用する。
平成30年	5月15日	消防副団長松本治、藍綬褒章を受章する。
平成30年	12月20日	玉野市消防団7月豪雨による総務大臣表彰を受賞。
平成31年	3月19日	消防ポンプ自動車を導入し、和田出張所へ配備する。
平成31年	4月1日	消防職員2名減員、実員117名となる。再任用職員(短期)2名採用する。
		消防本部「消防係」を「消防救助係」に「救急救助係」を「救急係」に改称する。
令和	元年11月3日	消防副団長小林克己、藍綬褒章を受章する。
令和	2年1月29日	消防ポンプ自動車を更新し、荘内出張所へ配備する。
令和	2年2月17日	高規格救急自動車を更新し、東児出張所へ配備する。
令和	2年4月1日	消防職員1名増員、実員118名となる。再任用職員(短期)2名採用する。
令和	2年12月10日	化学消防ポンプ自動車Ⅱ型更新し、本署へ配備する。

- 令和 3年 4月 1日 消防職員4名減員、実員114名となる。再任用職員（短期）2名採用する。
- 令和 3年 4月 2日 玉野市消防署所再編事業により1署4出張所体制から1署2分署体制となる。
玉野市消防本部・署庁舎を新築、移転し、防災センターを新設する。
（田井2丁目4502番地）
玉野市消防署東分署を新設、開所する。（山田989番地1）
玉野市消防署西分署を新設、開所する。（玉原3丁目800番地4）
4出張所を廃止する。
- 令和 4年 4月 1日 消防職員2名増員、実員116名となる。
査察車を災害時に非常用電源として活用できる車両に更新する。
機構改革により消防署の通信指令室を警防課に移管する。
- 令和 4年 4月29日 消防副団長廣畑勇介、藍綬褒章を受章する。
- 令和 5年 4月 1日 消防職員3名減員、実員113名となる。
高規格救急自動車を更新し、本署へ配備する。
玉野市消防団、団員定員500名となる。

◎玉野市消防分布図



◎ 消防庁舎施設の概要

1 玉野市消防本部・玉野市消防署



- | | |
|-----------|--|
| (1) 名 称 | 玉野市消防庁舎・防災センター
(玉野市消防本部・玉野市消防署・消防団本部) |
| (2) 所 在 地 | 玉野市田井2丁目4502番地 |
| (3) 着工年月日 | 令和2年9月1日 |
| (4) 竣工年月日 | 令和3年4月2日 |
| (5) 面 積 | 建築面積 1,297.90㎡
延面積 2,318.64㎡ |
| (6) 高 さ | 軒 高 10.71m
最高部高 11.22m |
| (7) 構 造 | 鉄骨造 2階建 |

2 東分署



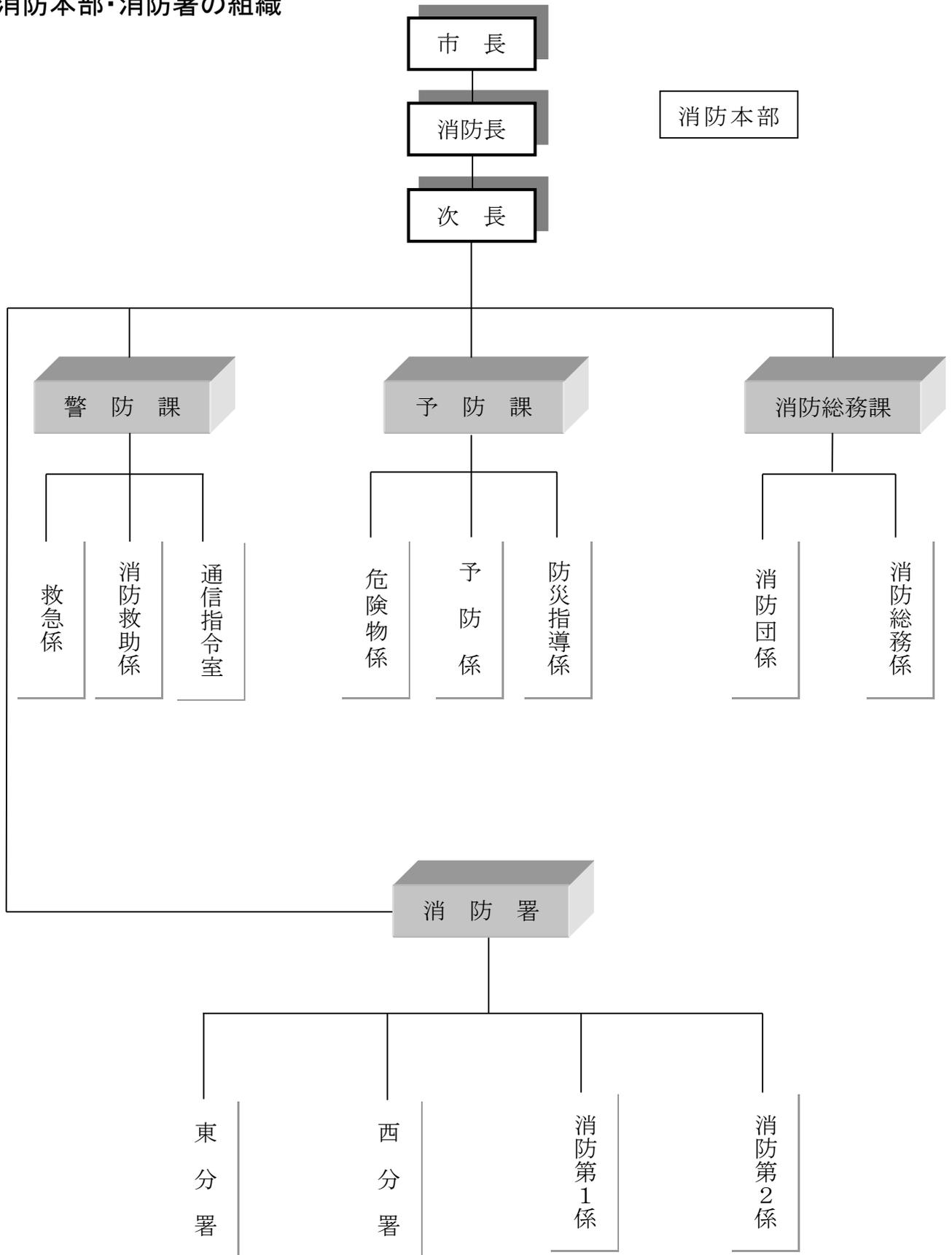
- | | |
|-----------|-----------------------------|
| (1) 名 称 | 玉野市消防署東分署 |
| (2) 所 在 地 | 玉野市山田989番地1 |
| (3) 着工年月日 | 令和2年9月11日 |
| (4) 竣工年月日 | 令和3年4月 2日 |
| (5) 面 積 | 建築面積 541.80㎡
延面積 516.60㎡ |
| (6) 構 造 | 鉄骨造 平屋建 |

3 西分署



- | | |
|-----------|---|
| (1) 名 称 | 玉野市消防署西分署 |
| (2) 所 在 地 | 玉野市玉原3丁目800番地4 |
| (3) 着工年月日 | 令和2年9月11日 |
| (4) 竣工年月日 | 令和3年4月2日 |
| (5) 面 積 | 建築面積 564.0 m ²
延面積 534.0 m ² |
| (6) 構 造 | 鉄骨造 平屋建 |

◎ 消防本部・消防署の組織



◎ 消防本部・消防署の事務分掌

消防本部

消防総務課

消防総務係

- (1) 消防行政の総合企画と連絡調整に関すること。
- (2) 公印の管守に関すること。
- (3) 文書及び法規に関すること。
- (4) 職員の人事、給与及び福利厚生に関すること。
- (5) 予算その他財務に関すること。
- (6) 行政財産管理に関すること。
- (7) 職員の研修に関すること。
- (8) 公務災害補償に関すること。
- (9) 消防統計に関すること。
- (10) その他他の係に属さないこと。

消防団係

- (1) 消防団の人事に関すること。
- (2) 消防団員の教育訓練に関すること。
- (3) 消防団の機械装備に関すること。
- (4) その他消防団に関すること。

予防課

予防係

- (1) 消防用設備等の設置及び検査に関すること。
- (2) 防火管理者等に関すること。
- (3) 火災警報等に関すること。
- (4) 火災予防査察及び違反処理に関すること。
- (5) 建築物の確認申請の同意に関すること。
- (6) 火災予防条例に規定する届出及び指導に関すること。
- (7) 火薬類（煙火）の消費許可に関すること。
- (8) 予防統計に関すること。
- (9) その他火災予防業務に関すること。

防災指導係

- (1) 火災予防思想の普及啓発に関すること。
- (2) 火災の原因調査等に関すること。
- (3) 火災統計に関すること。
- (4) 住宅防火に関すること。
- (5) 火災予防運動に関すること。
- (6) 防火協会に関すること。
- (7) 防火委員会に関すること。
- (8) その他防災指導に関すること。

危険物係

- (1) 危険物製造所等の許可、検査、指導及び取締りに関すること。
- (2) 危険物関係届出の受理及び指導に関すること。
- (3) 危険物取扱者等の指導及び育成に関すること。
- (4) 危険物統計に関すること。
- (5) 高圧ガス等の許可及び検査等に関すること。
- (6) 高圧ガス等統計に関すること。
- (7) その他危険物業務に関すること。

警防課

消防救助係

- (1) 火災等の警戒及び防御計画に関すること。
- (2) 消防訓練及び救助訓練に関すること。
- (3) 消防機械器具及び救助器具装備に関すること。
- (4) 消防水利に関すること。
- (5) 消防相互応援協定に関すること。
- (6) その他警防業務に関すること。
- (7) 救助業務の指導に関すること。
- (8) 救助統計に関すること。
- (9) その他救助に関すること。

救急係

- (1) 救急業務の指導に関すること。
- (2) 救急訓練に関すること。
- (3) 救急装備に関すること。
- (4) 救急統計に関すること。
- (5) その他救急に関すること。

通信指令室

- (1) 消防・救急通信の運用に関すること。
- (2) 通信施設の装備及び維持管理に関すること。
- (3) 消防通信の統計に関すること。
- (4) 防災気象情報に関すること。
- (5) その他消防通信に関すること。

消防署

消防第1係・消防第2係・東分署・西分署

- (1) 水火災その他災害の防御に関すること。
- (2) 救急・救助活動に関すること。
- (3) 消防水利及び機械装備の維持管理に関すること。
- (4) 火災原因の調査に関すること。
- (5) 住宅防火指導に関すること。
- (6) 建築同意事務に関すること。
- (7) 予防査察に関すること。
- (8) 住民の防火安全指導に関すること。
- (9) その他消防及び消防署の庶務に関すること。

◎ 玉野市歴代消防長

代	氏名	専・兼任	就任年月日	退任年月日	備考
初代	吉田 備	専任	S28. 5. 1	S39. 4. 17	警察署次席から
二代	小川 昌志	〃	S39. 4. 18	S40. 10. 31	市総務課長から
三代	渡邊 武明	事務取扱	S40. 11. 1	S41. 6. 12	市助役
四代	井上 澄雄	〃	S41. 6. 13	S45. 3. 31	市長
五代	近藤 輝雄	専任	S45. 4. 1	S49. 7. 14	S45. 4. 1 消防長心得 S48. 4. 1 消防長
六代	小川 昌志	事務取扱	S49. 7. 15	S51. 3. 31	市総務部長
七代	池田 正	専任	S51. 4. 1	S58. 3. 31	市企画室長から
八代	梶川 昭三	〃	S58. 4. 1	S62. 3. 31	消防本部次長から
九代	三木谷 健治	〃	S62. 4. 1	H 5. 3. 31	〃
十代	石井 喜久夫	〃	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	〃
十一代	藤原 要一	〃	H 7. 4. 1	H 9. 3. 31	消防署長から
十二代	四宮 弘一	〃	H 9. 4. 1	H14. 3. 31	〃
十三代	沖本 陸男	〃	H14. 4. 1	H17. 3. 31	消防本部次長から
十四代	松浦 秀樹	〃	H17. 4. 1	H26. 3. 31	消防本部庶務課参事から
十五代	三宅 弘章	〃	H26. 4. 1	H27. 3. 31	消防署長から
十六代	澤 満也	〃	H27. 4. 1	H29. 3. 31	消防本部警防課長から
十七代	松岡 秀樹	〃	H29. 4. 1	R 3. 3. 31	消防本部次長から
十八代	井上 潤一	〃	R 3. 4. 1	現在に至る	〃

◎ 玉野市歴代消防団長

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	河崎 一	S22. 9. 28	S27. 3. 31
二代	井上 澄雄	S27. 4. 1	S40. 10. 28
三代	江口 護	S40. 11. 1	S51. 3. 31
四代	大西 倫夫	S51. 4. 1	S59. 3. 31
五代	磯本 和巳	S59. 4. 1	H12. 3. 31
六代	東山 明正	H12. 4. 1	H15. 3. 31
七代	山下 隆行	H15. 4. 1	H20. 3. 31
八代	中根 正雄	H20. 4. 1	現在に至る

◎ 人 事

1 職員の定員・実員及び配置

(令和5年4月1日現在)

階 級		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	見 習 消 防 士	計	再 任 用 職 員 (<small>短期</small>)	玉 野 市 か ら 出 向	
												区 分
定 員									122			
実 員		1	10	17	20	46	19	0	113	3	1	
定 員 配 置 別	消 防 本 部	消 防 長	1						1			
		次 長		1					1			
		消 防 総 務 課	課 長		1					1		
			課 長 補 佐			1				1		
			消 防 総 務 係					1		1		1
			消 防 団 係				1			1		
		予 防 課	課 長		1					1		
			課 長 補 佐			1				1		
			主 幹			1				1		
			予 防 係				1			1	1	
	防 災 指 導 係				(1)				(1)			
	警 防 課	危 険 物 係				1	1		2			
		課 長		1					1			
		参 事		1					1			
		主 幹			2				2			
		消 防 救 助 係			(1)				(1)			
		救 急 係		(1)					(1)			
	小 計		1	5	5	4	6	0	0	21	1	1
	消 防 署	署 長		(1)					(1)			
		副 署 長		2					2			
		本 署			6	7	20	9	42	2		
		東 分 署		1	3	2	9	5	20			
		西 分 署		1	3	4	11	5	24			
	小 計		0	4	12	13	40	19	0	88	2	0
	出 向 者	岡 山 県 へ				2			2			
		玉 野 市 へ		1		1			2			
		小 計	0	1	0	3	0	0	0	4		

2 職員階級別勤続年数状況

階級 勤続年数	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	見 習 消 防 士	計
1年未満								0
2						2		2
3								0
4						4		4
5						3		3
6						3		3
7								0
8					1	1		2
9					4	3		7
10					3	2		5
11					4			4
12					3			3
13				1	5			6
14				3	4			7
15				4	2			6
16				1	4			5
17				2	3			5
18								0
19								0
20								0
21～25				4	1			5
26～30		5	10	5	7			27
31～35		5	7		5	1		18
36以上	1							1
計	1	10	17	20	46	19	0	113

3 職員階級別年齢状況

階級 年 齢	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	見 習 消 防 士	計
18～19								0
20～24						6		6
25～29					2	10		12
30～34					19	2		21
35～39				11	12			23
40～44				3				3
45～49		2	11	2	7	1		23
50～54		7	5	4	5			21
55以上	1	1	1		1			4
計	1	10	17	20	46	19	0	113
平均年齢	57	51	48.4	41.6	37.9	26.7	21.5	38.9

4 職員階級別表彰状況（令和4年度）

種 別		階 級		消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	見 習 消 防 士	計
		消 防 監	消 防 司 令 長						
消防庁長官	功労章								0
	永年勤続功労章								0
日本消防協会長	功績章								0
	精績章								0
	勤続章		1						1
岡山県知事	功労章								0
	永年勤続功労章		1						1
岡山県消防協会長	功労章		1						1
	表彰章			2					2
	精勤章				3				3
全国消防長会長	特別功労表彰	1							1
	消防行政功労表彰								0
	永年勤続30年表彰		1	4		2	1		8
全国消防長会 中国支部長	優良職員表彰					1			1
	永年勤続功労賞				1	4			5
玉野市長	功労章				1	4			5
	表彰章						3		3
	30年勤続表彰								0
	25年勤続表彰								0
	20年勤続表彰								0
	15年勤続表彰								0
計		1	4	6	5	11	4	0	31

5 職員免許等資格取得状況

(令和5年4月1日現在)

資格		階 級		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	見 習 消 防 士	計
自 運 動 車 免 許	大型自動車（第2種）				1						1
	〃（第1種）	1		9	17	20	43	9			99
	普通自動車（第1種）						3	10			13
	計	1		10	17	20	46	19	0		113
第1級陸上特殊無線技士						1		1			2
第2級陸上特殊無線技士					10	17	20	46	19		112
救 急 救 命 士					4	5	5	7	2		23
救 急 科 修 了 (救急Ⅱ課程修了者を含む)		1		10	17	20	43	18			109
衛 生 管 理 者							2	3			5
消 防 設 備 士					1						1
小 型 船 舶 操 縦 士 免 許		1		4	3	4	7				19
危 険 物 取 扱 者 免 状		1		3	7	4	11	1			27
小 型 移 動 式 ク レ ーン		1		10	16	9	18	2			56
玉 掛		1		10	16	9	18	2			56
特定化学物質等主任技術者					2	2	2	1			7
予 防 技 術 者					1	4	7	11	2		25

◎ 教 養

1 職員研修状況（令和4年度）

研修種別	期 間	参加者	場所（主催）
初任教育	4/6～9/22	2	岡山県消防学校
救急科	10/25～12/16	2	岡山県消防学校
救助科	9/20～10/21	2	岡山県消防学校
予防科	10/3～10/19	2	岡山県消防学校
実火災体験型訓練研修	11/2、11/10、11/22、12/7	4	岡山県消防学校
通信指令研修	12/21～12/23	2	岡山県消防学校
初級幹部科	1/12～1/25	1	岡山県消防学校
火災調査科	1/30～2/10	2	岡山県消防学校
中級幹部科	2/13～2/21	1	岡山県消防学校
警防科	2/27～3/10	2	岡山県消防学校
ブラッシュアップ研修	3/15～3/16	4	岡山県消防学校
救急救命士再教育	5/10～6/24	22	玉野市民病院
救急救命士再教育	11/9～R5/2/15	23	岡山労災病院
救急救命士就業前教育研修	5/9～6/3	1	玉野市民病院
救急救命士就業前薬剤投与実習	5/9～6/3	1	玉野市民病院
気管挿管病院実習	8/1～8/12	1	岡山労災病院
救急救命士研修	9/2～3/13	1	救急救命九州研修所
日本救急医学会中四国地方会	5/20～5/21	3	岡山国際交流センター
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	2/20～2/22	1	岡山県安全衛生会館
小型移動式クレーン技能講習	7/21、22、25	1	岡山県安全衛生会館
玉掛け技能講習	11/10、11、16	1	岡山県安全衛生会館

◎ 予 算

1 令和4年度消防予算額

(単位 千円)

款項目	予 算 現 勢				
	当初予算額	補正予算額	繰 越	予備費補充	計
消 防 費	1,100,815	7,250	0	3,479	1,111,544
常 備 消 防 費	940,167	5,068	0	0	945,235
非 常 備 消 防 費	41,698	164	0	0	41,862
消 防 施 設 費	57,327	0	0	0	57,327
災 害 対 策 費	61,623	2,018	0	3,479	67,120

2 令和5年度消防予算（当初）額等の比率

(単位 円)

種 別	区 分	総額	人口	1世帯当り	1km ² 当り	1日当り
			1人当り			
消防予算（当初）額		1,068,091,000	18,909	39,271	10,311,749	2,926,277
火災損害額		7,311,000	129	269	70,583	20,030

3 令和5年度消防予算（当初）額と令和4年度消防予算（当初）額との比

(単位 千円)

款項目	令和4年度予算	令和5年度予算	比較増減
消 防 費	1,111,544	1,068,091	△ 43,453
常 備 消 防 費	945,235	971,913	26,678
非 常 備 消 防 費	41,862	50,724	8,862
消 防 施 設 費	57,327	12,389	△ 44,938
災 害 対 策 費	67,120	33,065	△ 34,055

4 令和5年度消防予算（当初）額の内訳

（単位 千円）

節 \ 目	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	災害対策費
報酬	3,653	26,774		46
給料	429,506			
職員手当等	280,077			
共済費	148,264			
賃金				
報償費	3	215		
旅費	1,209	882		117
交際費	30	70		
需用費	76,227	3,993	737	3,938
役務費	11,879	102	569	713
委託料	11,920			7,969
使用料 及び賃貸料	1,411			2,016
工事請負費			4,952	16,060
原材料費	100			57
公有財産購入費				
備品購入費（機 械器具費）	287	99		110
負担金補助 及び交付金	6,737	18,184	6,131	2,039
公課費	610	405		
計	971,913	50,724	12,389	33,065

5 令和5年度消防予算（当初）額と本市一般会計（当初）との比（単位 千円）

種 別 \ 予算種別	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額
市一般会計予算総額（A）	24,030,000	23,630,000
消防費予算総額（B）	1,068,091	1,100,815
B/A	4.4%	4.7%

6 消防職員・市民各1人当たりの予算（当初）額

（単位 円）

区分 \ 年度	消防職員1人当たり常備消防費			市民1人当たり消防費		
	常備消防費	職員数	金額	消防費	人口	金額
元	967,826,000	117	8,272,017	1,128,956,000	59,328	19,029
2	941,575,000	118	7,979,449	2,092,159,000	58,558	35,728
3	938,208,000	114	8,229,895	1,032,406,000	57,579	17,930
4	940,167,000	116	8,104,888	1,100,815,000	56,485	19,489
5	971,913,000	113	8,601,000	1,068,091,000	55,486	19,250

7 令和4年度消防手数料収入状況

（単位 円）

危険物申請手数料	936,150
高圧ガス申請手数料	1,490,100
煙火消費申請手数料	7,900
各種証明手数料	3,900
計	2,438,050

◎ 行 事

1 主な行事（令和4年度）

月 日	行 事	場 所
4/10	消防団新入団員研修	消防庁舎
4/22	本団会議 ・分団長会議	消防庁舎
5/15、22、29 6/5、12	消防団員機関員研修会	消防庁舎
7/3	第68回岡山県消防操法大会	岡山県消防学校
6/9、12/13	岡山県南東部MC救命救急センター勉強会	岡山大学病院
7/6	本団会議	消防庁舎
8/6、2/4	岡山県ドクターヘリ安全管理部会	川崎医科大学附属病院
	ドクターヘリ活動検証会	
8/10	本団会議 ・分団長会議	消防庁舎
8/28	分団巡視	市内一円
9/4	玉野市消防団研修訓練大会	玉野市総合運動公園
9/7、8	指導救命士による勉強会	消防庁舎
10/12	玉野海上保安部との連携活動訓練	宇野港県営桟橋10号及び石島港岸壁
10/12	本団会議 ・分団長会議	消防庁舎
10/28	県南東部MC協議会 指導救命士が行う研修会	瀬戸内市消防本部
11/6	消防団幹部研修	消防庁舎
11/9～15	秋の火災予防運動	市内一円
11/11	本団会議	消防庁舎
11/11	ブライント型林野火災消火訓練	深山公園親水広場周辺
11/22	JR異常時対応訓練	宇野駅電留2番線
12/2	本団会議・分団長会議	消防庁舎
12/9	宇野港テロ対策総合訓練	宇野港第三突堤岸壁
12/28	年末特別警戒慰問巡視（市長・議長・総務文教委員長）	市内一円
12/28	年末特別警戒	市内一円
1/8	玉野市消防出初式	玉野市総合運動公園
1/26	文化財防火デー消防訓練	玉野市玉5丁目玉比咩神社
1/26、27	第31回全国救急隊員シンポジウム	広島市文化交流会館 (Web参加)
	令和4年度第2回全国メディカルコントロール協議会連絡会	
1/29	宇野港フェリー船内合同テロ訓練	宇野港フェリー停船場所
2/14	令和4年度緊急消防援助隊岡山県大隊合同訓練	岡山市消防教育訓練センター
2/21	本団会議 ・分団長会議	消防庁舎
3/1～7	春の火災予防運動	市内一円
3/5	消防団中継送水訓練	林道深山
3/7	春の火災予防運動に伴う消防訓練	玉野市築港5丁目KEIRIN HOTEL 10

◎ 相互応援協定

1 消防相互応援協定締結状況

締 結 先	種 別	締 結 年 月 日
岡 山 市	消防相互応援協定、救急業務に関する協定	平成 17 年 3 月 22 日
倉 敷 市	消防相互応援協定、救急業務に関する協定	平成 17 年 3 月 22 日
玉野海上保安部	船舶消防業務協定	昭和 51 年 4 月 15 日
県下全市町村 及び組合消防	岡山県下消防相互応援協定	平成 20 年 3 月 31 日
香川県直島町	災害相互援助協定	平成 16 年 7 月 13 日

◎ 予 防

1 消防用設備等義務設置対象物現況

(令和5年4月1日現在)

			対象物数
合 計			1,804
1	イ	劇場等	2
	ロ	集会場等	32
2	イ	キャバレー等	
	ロ	遊技場等	4
	ハ	性風俗関連店舗等	
	ニ	個室ビデオ店等	
3	イ	料理店等	
	ロ	飲食店等	17
4		百貨店、店舗等	77
5	イ	ホテル等	43
	ロ	共同住宅等	327
6	イ	(1)避難のために患者の介助が必要な病院	2
		(2)避難のために患者の介助が必要な有床診療所	
		(3)病院((1)を除く)、有床診療所((2)を除く)、有床助産所	6
		(4)無床診療所、無床助産所	18
	ロ (自力避難 困難者入 所福祉施 設等)	(1)高齢者施設	40
		(2)生活保護者施設	
		(3)児童施設	
		(4)障害児施設	
		(5)障害者支援施設	15
	ハ (老人福 祉施設、 児童養護 施設等)	(1)高齢者施設 (6項ロ-1を除く)	12
		(2)生活保護者施設 (6項ロ-2を除く)	
		(3)児童施設 (6項ロ-3を除く)	14
		(4)障害児施設 (6項ロ-4を除く)	3
		(5)障害者支援施設 (6項ロ-5を除く)	13
	ニ	幼稚園等	6
7		学校等	90
8		図書館等	1
9	イ	蒸気浴場等	
	ロ	公衆浴場等	
10		停車場等	1
11		神社等	10
12	イ	工場等	390
	ロ	テレビスタジオ等	
13	イ	駐車場等	22
	ロ	格納庫等	
14		倉庫	218
15		その他の事業場	250
16	イ	特定対象物 (複合)	108
	ロ	非特定対象物 (複合)	82
16の2		地下街	
17		文化財等	1
18		アーケード	

2 中高層建築物状況

(令和5年4月1日現在)

		対総 象物 数	3合 階以 上計	3 階	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	
合 計		1,804	395	237	101	41	8	7	1	
1	イ	2	1		1					
	ロ	32	1	1						
2	イ									
	ロ	4								
	ハ									
	ニ									
3	イ									
	ロ	17	3	2	1					
4		77	3	2	1					
5	イ	43	16	6	9			1		
	ロ	327	109	40	35	27	4	3		
6	イ	(1)	2	2		1	1			
		(2)								
		(3)	6	6	3	2		1		
		(4)	18	3	2		1			
	ロ (自力避 難困難者 入所福祉 施設等)	(1)	40	10	5	4	1			
		(2)								
		(3)								
		(4)								
		(5)	15	2	2					
	ハ (老人福 祉施設、 児童養護 施設等)	(1)	12	2	2					
		(2)								
		(3)	14							
		(4)	3							
		(5)	13							
	ニ		6							
	7		90	36	27	8	1			
8		1								
9	イ									
	ロ									
10		1								
11		10	1	1						
12	イ	390	26	20	3	1	1	1		
	ロ									
13	イ	22	1		1					
	ロ									
14		218	4	3	1					
15		250	35	27	6	2				
16	イ	108	76	48	20	7			1	
	ロ	82	58	46	8	1	1	2		
16の2										
17		1								
18										

3 防火管理状況

(令和5年4月1日現在)

			防火管理者を要 する対象物数	防火管理者 選任数	消 防 計 画 届 出 数
合 計			332	313	311
1	イ	劇場等			
	ロ	集会場等	27	25	23
2	イ	キャバレー等			
	ロ	遊技場等	1	1	1
	ハ	性風俗関連店舗等			
	ニ	個室ビデオ店等			
3	イ	料理店等			
	ロ	飲食店等	10	10	10
4		百貨店、店舗等	50	44	44
5	イ	ホテル等	14	14	14
	ロ	共同住宅等	19	18	18
6	イ	(1)避難のために患者の介助が必要な病院	2	2	2
		(2)避難のために患者の介助が必要な有床診療所			
		(3)病院((1)を除く)、有床診療所((2)を除く)、有床助産所	4	4	4
		(4)無床診療所、無床助産所	3	2	2
	ロ (自力避難 困難者入所 福祉施設 等)	(1)高齢者施設	28	28	28
		(2)生活保護者施設			
		(3)児童施設			
		(4)障害児施設			
		(5)障害者支援施設	6	5	5
	ハ (老人福祉 施設、児童 養護施設 等)	(1)高齢者施設(6項ロ-1を除く)	8	7	7
		(2)生活保護者施設(6項ロ-2を除く)			
		(3)児童施設(6項ロ-3を除く)	12	12	12
		(4)障害児施設(6項ロ-4を除く)			
		(5)障害者支援施設(6項ロ-5を除く)	5	5	5
ニ		幼稚園等	3	3	3
7		学校等	25	25	25
8		図書館等	1	1	1
9	イ	蒸気浴場等			
	ロ	公衆浴場等			
10		停車場等			
11		神社等	6	5	5
12	イ	工場等	4	4	4
	ロ	テレビスタジオ等			
13	イ	駐車場等			
	ロ	格納庫等			
14		倉庫			
15		その他の事業場	19	19	19
16	イ	特定対象物(複合)	63	57	57
	ロ	非特定対象物(複合)	22	22	22
16の2		地下街			
17		文化財等			
18		アーケード			

4 各種届出別受理件数

(令和4年度)

種 別	件 数
消防用設備等着工届	37
消防用設備等設置届	83
防火対象物使用開始届	52
防火管理者選任（解任）届	74
消防計画届	110
少量危険物等貯蔵取扱届	35
火気使用設備等設置届	19
液化石油ガス等貯蔵取扱届	7
変電設備等設置届	22
消防用設備等点検結果報告書	558
道路・水道工事届	95
火気使用揚煙届	34
露店等開設届	15

5 建築同意件数

年 度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
件 数	74	64	65	64	56

6 防火対象物査察状況

年 度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
対象物数	1,964	1,971	1,983	1,804	1,804
査 察 数	263	258	153	132	160

◎ 防災指導

1 自主防災組織結成状況

(令和5年4月1日現在)

組 織 ・ 名 称		結成年月日	員 数
玉野地区幼年少年婦人防火委員会		S55. 5. 1	
幼 年 消 防 ク ラ ブ	玉野市立宇野保育園幼年消防クラブ	S58. 7. 16	41
	築港ちどり保育園幼年消防クラブ	S58. 10. 14	257
	玉野市立渋川保育園幼年消防クラブ	S59. 7. 10	24
	槌ヶ原ちどり保育園幼年消防クラブ	S59. 11. 6	307
	玉野市立和田保育園幼年消防クラブ	S59. 11. 13	42
	玉野市立大崎認定こども園幼年消防クラブ	S60. 11. 8	59
	玉野市立田井保育園幼年消防クラブ	S60. 11. 21	98
	玉野市立田井幼稚園幼年消防クラブ	S61. 6. 28	35
	玉野市立日比幼稚園幼年消防クラブ	H元. 11. 30	27
	玉野市立荘内幼稚園幼年消防クラブ	H5. 1. 27	34
	玉野市立荘内南幼稚園幼年消防クラブ	H5. 1. 27	18
	玉野市立宇野幼稚園幼年消防クラブ	H5. 11. 5	15
	玉野市立サンマリン認定こども園幼年消防クラブ	H16. 4. 1	101
	玉野市立玉認定こども園幼年消防クラブ	H25. 4. 1	44
	玉野市立八浜認定こども園幼年消防クラブ	H28. 4. 1	100
	玉野市立玉原認定こども園幼年消防クラブ	H30. 4. 1	97
合 計 (16クラブ)			1,299

組 織 ・ 名 称		結成年月日	員 数
消 防 少 年 幼 年 ク ラ ブ	滝子ども会少年幼年消防クラブ	H12. 4. 22	12
	合 計 (1クラブ)		12

婦 人 防 火 ク ラ ブ	玉原婦人防火クラブ	S53. 3. 4	70
	玉婦人防火クラブ	S56. 7. 14	32
	八浜婦人防火クラブ	H 8. 7. 14	13
	和田婦人防火クラブ	H24. 6. 30	78
	合 計 (4クラブ)		193

2 自主防災組織の主な活動状況

(令和4年度)

	幼年消防クラブ	少年幼年消防クラブ	婦人防火クラブ
実施内容	避難・通報訓練	防火放送	防火・防災映画会及び講話
	消防署の見学		防火広報
	防火・防災映画会		救急講習会
	スモーク体験		研修会に参加
	消火器取扱い訓練		

3 玉野地区幼年少年婦人防火委員会の開催状況

(令和4年度)

	協議内容	場所
令和4年7月 防火委員会会議	令和3年度事業結果及び決算報告 令和4年度事業計画及び予算(案)他	

4 防火指導等実施状況

(令和4年度)

区分	防一 火般 指住 導宅	防高 火齡 診者 断等	防 火 講 座	消 火 実 験	救 急 講 習 会	消 防 署 見 学	巡 回 広 報	避 難 訓 練
回数			19	0	79	29	166	14

5 消防協力団体

(令和5年4月1日現在)

名 称	設 立 年 月 日	会 員 数	会 長 名
玉野地区防火協会	昭和39年9月1日	269	藤田尚徳

6 玉野地区防火協会の主な活動状況

(令和4年度)

月	実 施 内 容	場 所
4月	監 査	(株) トンボ・(株) タカオ
5月	理事会	
5月	第59回通常総会	
7月	第55回写生大会	消防庁舎
10月	危険物取扱者保安講習会	玉野レクレセンター
10月	機関紙「玉野防火だより」発行(第150号)	
11月	写生大会作品展示	玉野ショッピングモールメルカ
2月	機関紙「玉野防火だより」発行(第151号)	
2月	防火作文入選児童表彰式	消防庁舎
3月	防火作文作品展示	玉野ショッピングモールメルカ

◎ 危険物

1 危険物施設現況

(令和5年4月1日現在)

施設数	製造所等の別	製造所	貯蔵所							取扱所					合計	
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所		小計
玉野市		14	79	84	7	36	4	43	51	318	26	3	2	64	95	413

2 類別危険物施設現況

(令和5年4月1日現在)

種別	製造所等の別	製造所	貯蔵所							取扱所					合計	
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所		小計
単独	第1類		2							2						2
	2															
	3		1	1						2				1	1	3
	4	8	69	83	7	36	4	43	51	293	26	3	2	60	91	392
	5		4							4				2	2	6
	6															
混在		6	3							3				1	1	10
合計		14	79	84	7	36	4	43	51	304	26	3	2	64	95	413
施設割合		3.4%	19.1%	20.3%	1.7%	8.7%	1.0%	10.4%	12.3%	73.6%	6.3%	0.7%	0.5%	15.5%	23.0%	100.0%

3 数量別危険物施設現況

(令和5年4月1日現在)

指定数量別	製造所等の別 合計	製造所	貯蔵所								取扱所				
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
5倍以下	115		85	37	7	1	15	4	20	1	30	5	1		24
5倍を超え 10倍以下	85		73	9	8	2	8		4	42	12	1	1		10
10倍を超え 50倍以下	110	3	76	11	36	4	11		6	8	31	8	1		22
50倍を超え 100倍以下	42	2	32	7	12		1		12		8	3		1	4
100倍を超え 150倍以下	10	1	8	5	2				1		1				1
150倍を超え 200倍以下	11	2	4		4						5	4			1
200倍を超え 1,000倍以下	33	5	20	4	15		1				8	5		1	2
1,000倍を超え 5,000倍以下	7	1	6	6											
合計	413	14	304	79	84	7	36	4	43	51	95	26	3	2	64

4 危険物関係事務処理状況

(令和4年度中)

種 別	製造所等の別													
	合 計	製 造 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
設 置 許 可	6							5					1	
変 更 許 可	13	5		2						2			4	
完成検査（設置）	5							4					1	
完成検査（変更）	10	5		1						2			2	
種類・数量変更届	1							1						
譲 渡 引 渡 届	3							3						
仮 使 用 承 認	10	3		1						2			4	
廃 止 届	9	1		2		2		2					2	
保安監督者選任届	34	4	10	5	2	1	1		2	3			6	
保安監督者解任届	32	4	10	4	2	1	1		2	3			5	
変 更 届	183	13	16	50	1	3	1	8	38	19			34	

区 分	水張検査	水圧検査	仮貯蔵承認	仮取扱承認
件 数	3			16
合 計	3		16	

5 火薬類・高圧ガス事務処理状況

(1) 火薬類取締関係事務処理状況 (令和4年度)

区 分	件 数
煙 火 消 費 許 可	1
合 計	1

(2) 高圧ガス保安法関係施設数

(令和5年4月1日現在)

区 分	一般・LP則	冷 凍 則	合 計
第 一 種 製 造 者	18	1	19
第 二 種 製 造 者	17	20	37
第 一 種 貯 蔵 所	7		7
第 二 種 貯 蔵 所	13		13
販 売 業 者	8	8	16
特定高圧ガス消費者	15		15
登録容器検査所			1

(3) 高圧ガス保安法関係事務処理状況 (令和4年度)

区 分	件 数
製 造 許 可	0
製造施設等変更許可	3
貯蔵所設置許可	0
貯蔵所変更許可	2
製造・貯蔵完成検査	6
保 安 検 査	16
軽 微 変 更 届	10
販 売 事 業 届	0
事 故 届	0
そ の 他 の 届	29
合 計	66

(4) 液化石油ガス法関係事務処理状況 (令和4年度)

区 分	件 数	
備	設 置 許 可	0
	変 更 許 可	0
	完 成 検 査	0
	保 安 検 査	0
液化石油ガス設備工事届	1	
合 計	1	

◎ 消防装備

1 車両現勢一覧表

(令和5年4月1日現在)

配置	車両種別	車両名	車両略称	配備年月	シャシ	エンジン性能	定員	備考
本署	高規格救急車	玉野救急1	玉A1	令和5年3月	トヨタ	4気筒 2,700cc	7	
	高規格救急車	玉野救急2	玉A2	令和2年2月	日産	4気筒 2,488cc	7	
	ポンプ車CD-I型	玉野ポンプ1	玉P1	平成24年3月	日野	4気筒 4,000cc	6	
	ポンプ車CD-I型	玉野ポンプ2	玉P2	平成10年12月	三菱	4気筒 4,560cc	6	
	化学車II型	玉野化学1	玉C1	令和2年12月	日野	4気筒 5,120cc	6	
	救助工作車II型	玉野救助1	玉R1	平成28年2月	日野	5気筒 6,400cc	5	
	屈折はしご付ポンプ車 (25m級)	玉野梯子1	玉L1	平成29年2月	日野	6気筒 8,860cc	6	
	大型水槽車II型	玉野水槽1	玉水1	平成8年2月	日野	8気筒16,740cc	3	
	指揮車(トヨタ救急車型)	玉野指揮1	玉指1	平成25年3月	トヨタ	4気筒 2,690cc	7	
	搬送車(ダンプ)	玉野搬送1	玉搬1	平成12年9月	トヨタ	4気筒 4,610cc	3	
	搬送車(ミニキャブトラック)	玉野搬送2	玉搬2	平成18年2月	三菱	3気筒 650cc	2	
	広報車(日産救急車型)	玉野広報2	玉広2	平成31年2月	日産	4気筒 2,480cc	9	
	広報車(デミオ)	玉野広報3	玉広3	平成17年12月	マツダ	4気筒 1,340cc	5	
	広報車(エブリイ)	玉野広報4	玉広4	平成28年9月	スズキ	3気筒 650cc	4	
査察車(アウトランダー)	玉野査察1	玉査1	令和3年8月	三菱	4気筒 2,350cc	5		
西分署	高規格救急車	西救急1	西A1	平成30年3月	日産	6気筒 3,490cc	7	
	高規格救急車	西救急2	西A2	平成26年3月	トヨタ	4気筒 2,690cc	7	
	水槽付ポンプ車II型	西タンク1	西T1	平成24年12月	日野	5気筒 6,400cc	6	
	ポンプ車CD-I型	西ポンプ1	西P1	平成31年4月	日野	4気筒 4,009cc	5	
東分署	高規格救急車	東救急1	東A1	平成27年2月	日産	6気筒 3,490cc	7	
	高規格救急車	東救急2	東A2	平成23年8月	日産	6気筒 3,490cc	7	
	ポンプ車CD-I型	東ポンプ1	東P1	令和2年1月	日野	4気筒 4,000cc	5	
	ポンプ車CD-I型	東ポンプ2	東P2	平成15年3月	三菱	4気筒 5,240cc	6	

2 主要装備品保有状況

(令和5年4月1日現在)

	品名	数量	品名	数量
救助器具	油圧スプレッダー	5	空気式救助マット	3
	大型油圧スプレッダー	2	空気呼吸器	59
	油圧カッター	3	空気補充用ポンペ	116
	大型油圧カッター	2	陽圧式化学防護服	5
	エンジンカッター	9	化学防護服（陽圧式以外）	55
	エンジンチェンソー	10	放射線防護服	2
	電動ハンマー	2	熱画像直視装置	4
	エンジンハンマー	1	電磁波探査装置	1
	救命索発射銃	1	水中探査装置	1
	船外機付ゴムボート	2	マンホール救助器具	2
	手漕ぎゴムボート	6	ガス検知器	16
	マット型空気ジャッキ	2	バスケット型担架	3
救急資器材	AED	9	スクープストレッチャー	11
	人工呼吸器	7	布担架	13
	ベッドサイドモニタ	8	レスキューシート（搬送用）	11
	ETC02モニタ	3	血糖値測定システム	8
	バックボード	15	ビデオ喉頭鏡	6
消火資器材関係	30Mpa空気圧縮充填機	1	C-1 小型動力ポンプ	6
	発泡ノズル	13	B-3 小型動力ポンプ	8
	発泡ノズルアタッチメント	6	移動式投光器	10
	化学(B火災)消火薬剤	1290	エンジン発電機	17
	組立式水槽	2		

◎水利施設

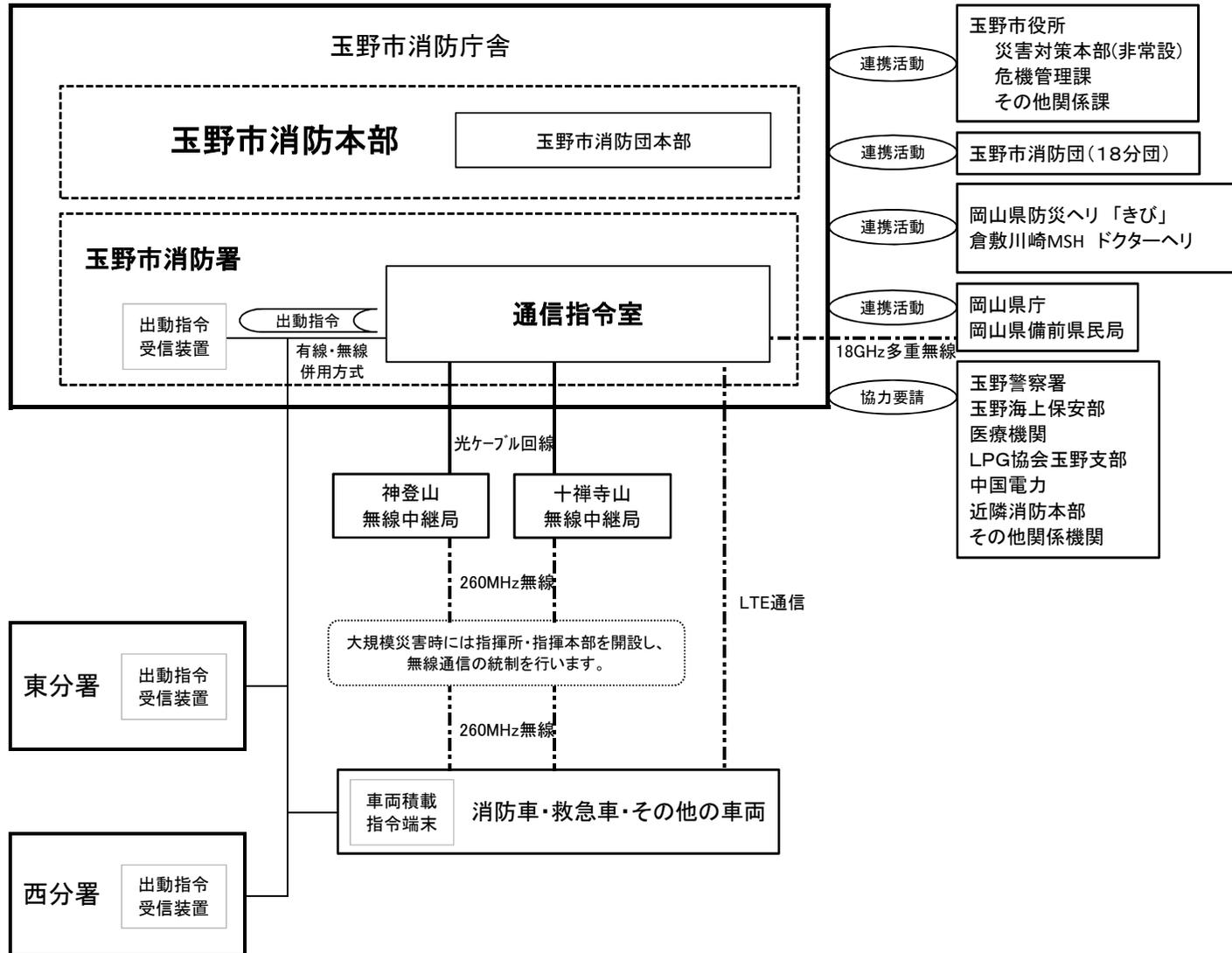
1 水利施設現況

(令和5年4月1日現在)

種 別		数	
消 火 栓	公 設	φ 150mm以上またはそれに準ずる配管に接続	1,017
		上記以下の配管に接続	682
		合 計	1,699
	私 設	φ 150mm以上またはそれに準ずる配管に接続	134
		上記以下の配管に接続	106
		合 計	240
防 火 水 槽	公 設	20m ³ 以上40m ³ 未満	62
		40m ³ 以上60m ³ 未満	86
		60m ³ 以上100m ³ 未満	4
		100m ³ 以上	9
		合 計	161
	私 設	20m ³ 以上40m ³ 未満	21
		40m ³ 以上60m ³ 未満	35
		60m ³ 以上100m ³ 未満	11
		100m ³ 以上	1
		合 計	68
井 戸		2	
プ ー ル		17	
そ の 他		10	

◎ 通信

1 通信系統図



2 通信施設現況

(1) 通信指令施設等

(令和5年4月1日現在)

種別	区分	総計	指令室	本部	本署	東分署	西分署
指令装置							
指令台（Ⅱ型）		2	2				
自動出動指定装置		2	2				
地図等検索装置		2	2				
支援情報表示装置		2	2				
長時間録音装置		1	1				
指令制御装置		1	1				
非常用指令設備		1	1				
統合型位置情報システム		1	1				
順次指令装置		1	1				
Eメール一斉指令装置		1	1				
事案情報表示装置		10	3	1	2	2	2
車両運用管理装置							
車両運用管理装置		1	1				
車両運用端末装置（AVMⅢ型）		19	1	1	9	4	4
指令情報出力装置		3			1	1	1
気象観測装置		1式					
駆付通報装置		3			1	1	1
防犯カメラ		11			5	3	3
システム監視装置		1	1				
メンテナンス装置		1	1				
消防OAシステム端末PC		9	1	2	2	2	2
タブレット型情報端末		4		2		1	1
デジタル無線関係							
回線制御装置・管理監視制御卓		1式					
無線通信集中制御装置（通信卓）		2	2				
Net119緊急通報システム		1	1				
119受信回線							
固定/IP電話		9					
携帯電話		4					
携帯電話転送回線		2					
駆付通報装置専用回線		3					
FAX119通報受信装置		1					
ヘルプネット回線		1					
岡山県防災情報ネットワーク							
情報伝達装置一式		1式					
全国瞬時警報システム（J-ALERT）							
玉野市防災行政無線遠隔制御装置		1	1				
非常用発動発電機		5	3（本部庁舎1＋山上基地局2）			1	1

(2) 無線通信施設

デジタル無線局

(令和5年4月1日現在)

種別		区分	総計	本部	指令室	本署	東分署	西分署	十禅寺 基地局	神登山 基地局
基地局		20 W	2						1	1
移動局	卓上型	5 W	6		2		2	2		
	可搬型	5 W	1	1						
	車載	5 W	24	6		10	4	4		
	携帯	2 W	10	1		5	2	2		
	携帯	1 W	22	4		10	4	4		

署活系アナログ無線局

種別		区分	総計	本部	指令室	本署	東分署	西分署	備考
	携帯	1 W	65	10	20	15	10	10	

119番通報 受信状況 (災害種別・覚知別)

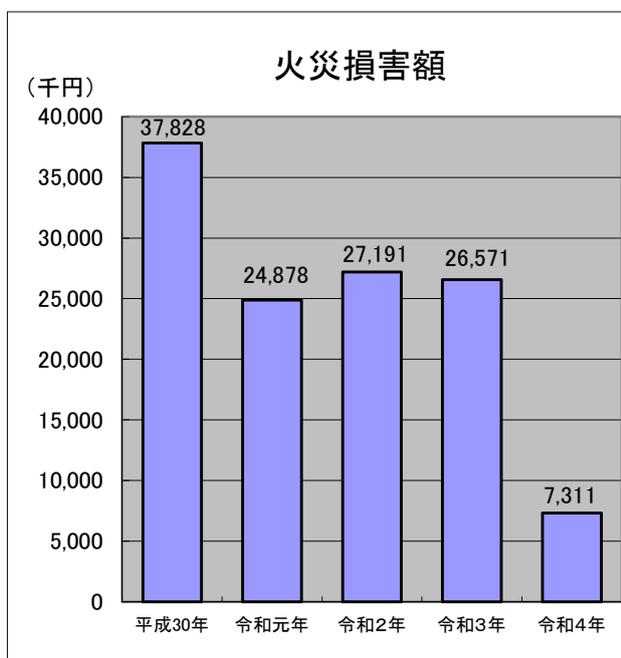
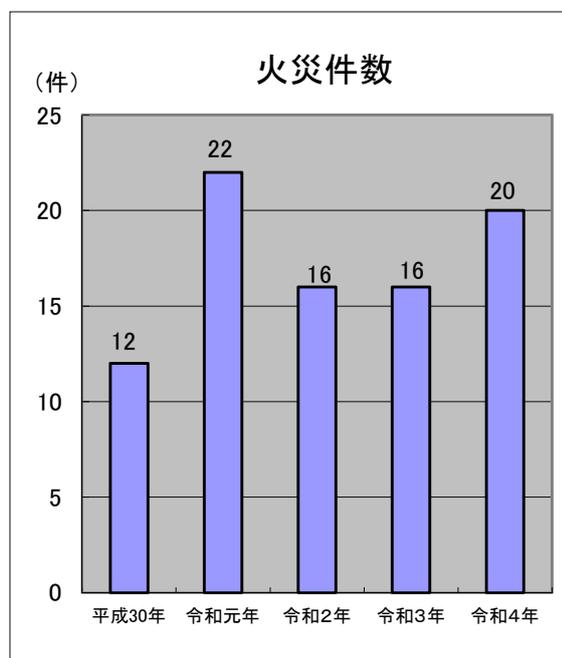
令和4年分

	終了事案					キャンセル事案							合計 (覚知別)
	火災	救急	救助	警戒	その他の災害	他市へ119転送	問い合わせ	いたずら	まちがい	その他	訓練	試験	
119固定	7	634	5	1	3	1	95		37	84	59	35	961
119 IP	2	1,039	9		2	2	56	2	18	47	38	6	1,221
119携帯	21	1,466	24	6	18	56	246	7	138	151	45	6	2,184
119転送	2	33	3				4		5	2	9		58
本部加入	4	166	1	2	11								184
東分署加入													0
西分署加入													0
本署駆付		28			1				1	3	3	1	37
東分署駆付		9								3			12
西分署駆付		9									1		10
自己覚知		14	1	1	1								17
事後聞知	1												1
その他					1								1
ヘルプネット		1									3	9	13
NET119													0
119衛星													0
合計 (災害種別)	37	3,399	43	10	37	59	401	9	199	290	158	57	4,699

◎ 火災統計

1 5年間の火災比較

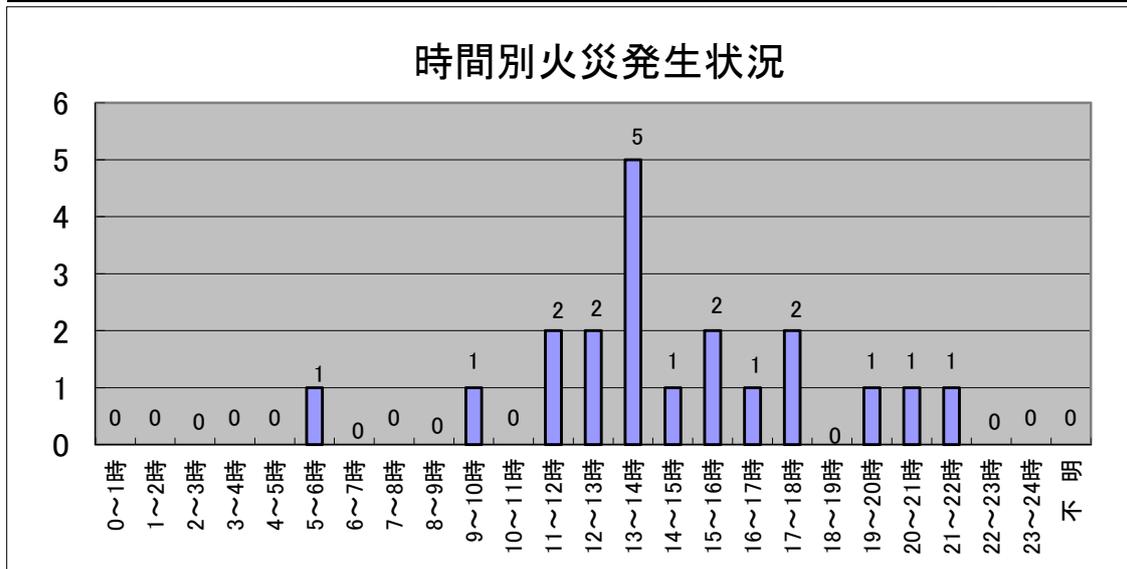
区分 \ 年別	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
火災件数合計	12	22	16	16	20
建物火災件数	10	8	4	10	10
焼損床面積 (㎡)	349	606	256	394	231
焼損表面積 (㎡)	139	65	37	41	38
林野火災件数	1	2	2	1	1
焼損面積 (a)	10	13	4	0	2
車両火災件数	0	0	2	0	1
台数	0	0	2	0	1
船舶火災件数	0	0	0	0	0
隻数	0	0	0	0	0
その他火災件数	1	12	8	5	8
損害額 (千円)	37,828	24,878	27,191	26,571	7,311



2 時間別火災発生状況

(令和4年中)

区分 時間別	火災種別件数					
	計	建物	林野	車両	船舶	その他
0～1	0					
1～2	0					
2～3	0					
3～4	0					
4～5	0					
5～6	1	1				
6～7	0					
7～8	0					
8～9	0					
9～10	1	1				
10～11	0					
11～12	2	1				1
12～13	2		1			1
13～14	5	3				2
14～15	1					1
15～16	2					2
16～17	1	1				
17～18	2	1		1		
18～19	0					
19～20	1	1				
20～21	1					1
21～22	1	1				
22～23	0					
23～24	0					
不明	0					
計	20	10	1	1	0	8

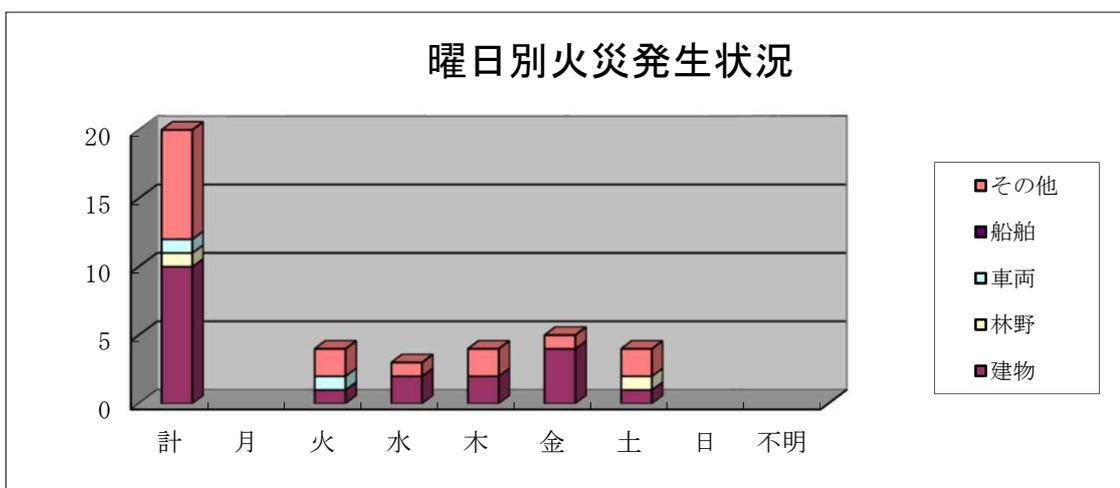


3 曜日別・覚知別火災発生状況

(1) 曜日別

(令和4年中)

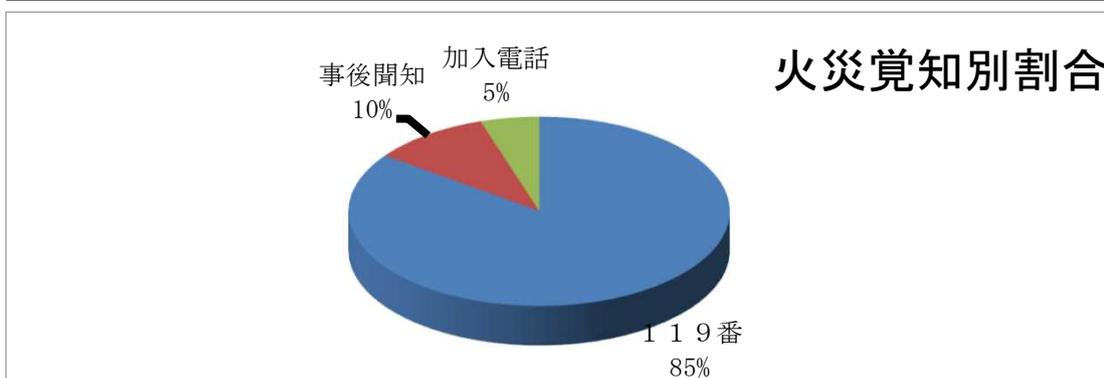
	計	建物	林野	車両	船舶	その他
計	20	10	1	1	0	8
月	0					
火	4	1		1		2
水	3	2				1
木	4	2				2
金	5	4				1
土	4	1	1			2
日	0					
不明						



(2) 覚知別

(令和4年中)

	計	建物	林野	車両	船舶	その他
計	20	10	1	1	0	8
119番	17	7	1	1		8
加入電話	1	1				
警察電話	0					
駆け付け	0					
その他	0					
事後聞知	2	2				
自己覚知	0					



4 令和4年火災発生状況

区分 月別	火災件数					焼損棟数					り災世帯				焼損面積			死傷者		損害額（千円）						出火原因別発生件数									
	計	建物	林野	車両	船舶	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損	り災人員	建物(m ²) 床面積	建物(m ²) 表面積	林野 (a)	死者	負傷者	計 (千円)	建物	林野	車両	船舶	その他	計	たばこ	たき火	電気関係	放火の 疑い・	不明	その他	
計	20	10	1	1	0	8	10	1	0	5	4	20	2	1	17	38	231	38	2	4	0	7,311	6,897	0	30	0	384	20	3	9	3	1	1	3	
1月	0						0					0										0					0								
2月	0						0					0										0					0								
3月	3	1				2	1			1	7			7	9							138					138	3		1	1	1			
4月	1	1					1			1	1		1			2	1					122	122				1								1
5月	1	1					1			1	1			1	3							6	6				1			1					
6月	2	1				1	1			1	6	1		5	14	41	28		1			576	541				35	2	1	1					
7月	2	1				1	1			1	1			1	2	1						3	3				2	1	1						
8月	4	2		1		1	2			1	1			1	1	5	2					162	79		30		53	4		3					1
9月	1					1	0				0											0					1		1						
10月	1		1				0				0								2			0					1		1						
11月	4	2				2	2			2	2			2	4	14	8		1			3,038	2,880				158	4	1	1	1				1
12月	1	1					1	1			1	1			3	169			2			3,266	3,266				1							1	

5 年別（5年分）火災発生状況

平成30年	12	10	1	0	0	1	14	3	0	3	8	8	2	0	6	23	349	139	10	1	3	37,828	37,780	0	0	0	48	11	2	4	4	0	0	1
令和元年	22	8	2	0	0	12	13	5	1	6	1	9	2	1	6	14	606	65	13	0	3	24,878	24,878	0	0	0	0	22	3	15	1	3	0	0
令和2年	16	4	2	2	0	8	4	2	1	1	0	14	3	1	10	27	256	37	4	4	3	24,878	27,153	0	24	0	14	16	3	8	1	0	2	2
令和3年	16	10	1	0	0	5	14	3	1	4	6	13	3	1	9	21	394	41	0	1	3	26,571	26,165	0	0	0	406	16	3	0	5	0	2	6
令和4年	20	10	1	1	0	8	10	1	0	5	4	20	2	1	17	38	231	38	2	4	0	7,311	6,897	0	30	0	384	20	3	9	3	1	1	3

6 署々別及び分団別火災発生状況

(1) 署々別

(令和4年中)

区 分		発 生 件 数						損 害 額 (千円)					
		計	建物	林野	車両	船舶	その他	計	建物	林野	車両	船舶	その他
署 々 別	合 計	20	10	1	1	0	8	7,311	6,897	0	30	0	384
	本 署	11	4	1	1		5	6,322	6,099		30		193
	東分署	4	1				3	244	53				191
	西分署	5	5					745	745				

(2) 分団別

(令和4年中)

分 団 別	合 計	20	10	1	1	0	8	7,311	6,897	0	30	0	384
	銚立分団	1					1	138					138
	胸上分団	0						0					
	山田分団	0						0					
	後閑分団	1	1					53	53				
	田井分団	4	2	1			1	6,093	6,093				
	築港分団	1	1					6	6				
	宇野分団	2	1				1	0					
	玉 分団	3	3					604	604				
	和田分団	1	1					122	122				
	向日比分団	0						0					
	日比分団	0						0					
	渋川分団	0						0					
	加茂分団	1	1					19	19				
	常山分団	2			1		1	30			30		
	秀天分団	0						0					
	大崎分団	1					1	35					35
八浜分団	1					1	158					158	
金甲分団	2					2	53					53	

7 令和4年主要火災記録（損害額300万円以上または焼損面積1ha以上）

区分 月日	出火場所	火災種別	焼損面積	損害額（千円）
12月20日	田井3丁目（一般住宅）	建物	169㎡	3,266

8 過去主要火災記録（林野火災を除く、損害額3,000万円以上の火災）

区分 年月日	出火場所・名称等	種別	焼損面積	損害額（千円）
S31年2月1日	玉（玉野高校 玉校舎）	建物	4,635㎡	44,037
S32年6月5日	築港（中国飼料合資会社）	建物	2,020㎡	43,135
S38年1月27日	宇野（関西石綿コルク工業所）	建物	2,159㎡	31,249
S42年4月13日	玉（三井造船 ファニー号）	船舶	—	110,000
S52年9月23日	彦崎（彦崎通運 倉庫）	建物	276㎡	32,000
S53年10月20日	玉（一般住宅）	建物	578㎡	43,908
S54年1月14日	片岡（灘崎中学校）	建物	989㎡	39,988
S59年9月28日	宇野（教会併用住宅）	建物	263㎡	37,608
H2年1月2日	玉（㈱レトロ イン）	建物	713㎡	101,017
H3年2月28日	宇野（宮本木工所）	建物	1,068㎡	70,115
H4年6月28日	北七区（備南農協組合 倉庫）※	建物	1,136㎡	59,239
H7年2月23日	後閑（三暉工業）	建物	660㎡	45,024
H7年12月6日	槌ヶ原（玉野市東清掃センター）	建物	280㎡	243,468
H8年4月23日	滝（一般住宅）	建物	296㎡	30,966
H8年5月18日	奥玉（一般住宅）	建物	171㎡	30,825
H8年7月18日	胸上（北興化学工業（株）岡山工場）	建物	579㎡	113,925
H9年3月14日	築港（森本時計店）	建物	163㎡	78,819
H9年5月24日	田井（おきな製菓）	建物	492㎡	68,147
H11年9月25日	後閑（三暉工業）	建物	728㎡	71,883
H15年9月10日	宇野（一般住宅）	建物	760㎡	35,538
H16年10月15日	玉原（角田建設）	建物	1,616㎡	44,618
H19年11月16日	玉（三井造船）	船舶	—	35,440
H21年12月7日	宇野（玉野浄化センター）	建物	11㎡	42,312
H22年8月17日	玉4丁目（一般住宅）	建物	564㎡	76,378
H23年2月12日	玉6丁目（一般住宅）	建物	151㎡	41,886
H26年7月12日	和田1丁目（一般住宅）	建物	239㎡	33,762
H27年5月27日	日比6丁目（日比共同製錬）	建物	466㎡	114,010
H29年1月6日	胸上（北興化学工業（株）岡山工場）	建物	0㎡	75,783
H29年12月20日	宇野2丁目（一般住宅）	建物	132㎡	40,686
H30年2月5日	西田井地（一般住宅）	建物	151㎡	31,500

※ は岡山市南区

9 過去主要林野火災記録（焼損面積10ha以上）

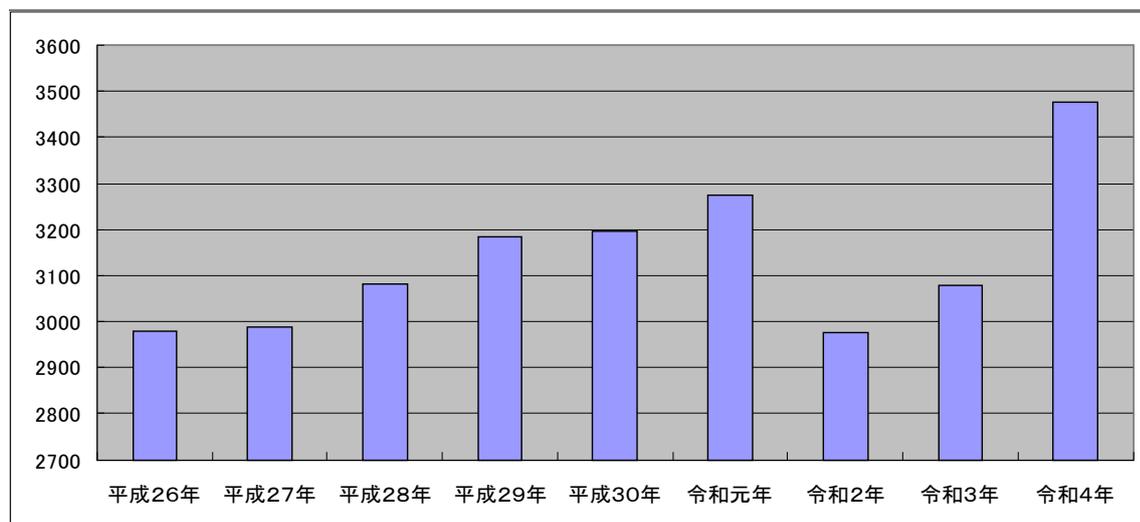
No.	出火場所	出火年月日	出火時間	鎮火月日	鎮火時間	燃焼時間	出火原因	焼損面積 (ha)	損害額 (千円)
1	倉敷市児島引網	S32年4月2日	10:20	4/3	11:30	25時間10分	たき火	20.00	1,000
2	玉野市永井	S38年3月8日	12:30	3/9	9:05	20時間35分	たばこ、マッチ	180.05	3,600
3	玉野市玉原2丁目1086	S40年1月2日	9:00	1/3	6:10	21時間10分	たき火	21.20	150
4	玉野市田井段山	S42年5月17日	15:40	5/17	18:15	2時間35分	花火遊び	12.10	275
5	玉野市木目850-4	S43年3月4日	15:18	3/5	16:14	24時間56分	たばこ	18.13	2,191
6	玉野市長尾白萱3034	S43年6月12日	10:45	6/14	19:00	56時間15分	たばこ、マッチ	314.98	9,418
7	玉野市田井4293	S45年4月2日	11:15	4/3	0:20	13時間05分	たき火	44.10	6,910
8	玉野市田井4464	S49年2月3日	11:00	2/5	7:20	44時間20分	たばこ	408.30	128,840
9	玉野市上山坂1394	S50年3月30日	15:30	3/31	11:00	19時間30分	飯盒炊はん火	80.00	2,453
10	玉野市玉原2丁目1063-1	S52年8月14日	16:04	8/18	9:20	89時間16分	放火	71.60	3,426
11	玉野市永井2158-1	S53年4月9日	12:15	4/10	17:55	29時間40分	たばこ	212.10	40,000
12	玉野市沼丸山940-第1	S54年1月21日	11:48	1/21	17:45	5時間57分	高圧線のショート	12.50	825
13	倉敷市児島唐琴1422-1	S58年2月8日	23:10	2/9	12:50	13時間40分	たばこ	41.00	45,880
14	岡山市阿津624-1	S61年3月7日	22:25	3/8	11:30	13時間05分	放火の疑い	10.90	500
15	玉野市玉原2丁目1082内第1	H元年3月11日	13:53	3/12	1:30	11時間37分	たき火	41.80	55,000
16	玉野市玉3丁目2500-8	H元年3月23日	12:46	3/23	23:55	11時間09分	たばこ	18.10	3,042
17	玉野市御崎1丁目1560-1	H2年3月18日	13:40	3/18	23:35	9時間55分	たばこ	15.70	18,500
18	玉野市奥玉2丁目1050-5	H5年4月7日	13:56	4/8	6:30	16時間34分	たばこ	47.00	32,033
19	玉野市渋川4丁目1354-1	H6年8月11日	12:40	8/13	21:00	56時間20分	たばこ	258.00	198,899
20	玉野市日比7丁目47-1	H7年8月27日	15:25	8/31	12:30	93時間05分	不明	231.00	87,597
21	玉野市玉原2丁目1082-1	H16年4月29日	13:50	5/1	13:20	47時間30分	火遊び	40.00	1,320
22	玉野市田井2丁目4464-1	H17年4月27日	9:30	4/30	17:00	79時間30分	たばこ	36.00	6,480
23	香川県香川郡直島町井島	H23年8月9日	14:20	8/14	17:00	122時間40分	不明	50.40	5,250

◎ 救急統計

1 年別救急出動状況

年別	区分	合計	救急事故種別											不搬送
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
平成30年	出動件数	3,196	12	0	7	184	27	49	469	5	18	1,987	438	191
	搬送件数	3,005	3	0	6	167	24	47	452	5	14	1,861	426	
	搬送人員	3,023	3	0	6	181	24	50	453	5	14	1,861	426	
令和元年	出動件数	3,275	6	0	5	219	22	61	546	10	27	1,946	433	202
	搬送件数	3,073	2	0	1	197	22	60	533	7	19	1,815	417	
	搬送人員	3,099	2	0	1	211	22	66	534	7	19	1,820	417	
令和2年	出動件数	2,975	5	0	8	212	19	56	477	3	17	1,817	361	198
	搬送件数	2,777	2	0	4	190	19	56	455	2	14	1,694	341	
	搬送人員	2,789	2	0	4	198	19	56	456	2	14	1,697	341	
令和3年	出動件数	3,079	26	0	3	157	23	22	537	7	15	1,897	392	230
	搬送件数	2,849	2	0	2	152	22	22	502	6	11	1,761	369	
	搬送人員	2,860	2	0	2	159	22	23	502	6	11	1,764	369	
令和4年	出動件数	3,476	10	1	7	171	47	48	574	7	17	2,243	351	299
	搬送件数	3,177	0	1	5	154	46	48	539	6	11	2,033	334	
	搬送人員	3,188	0	1	5	163	47	49	539	6	11	2,033	334	

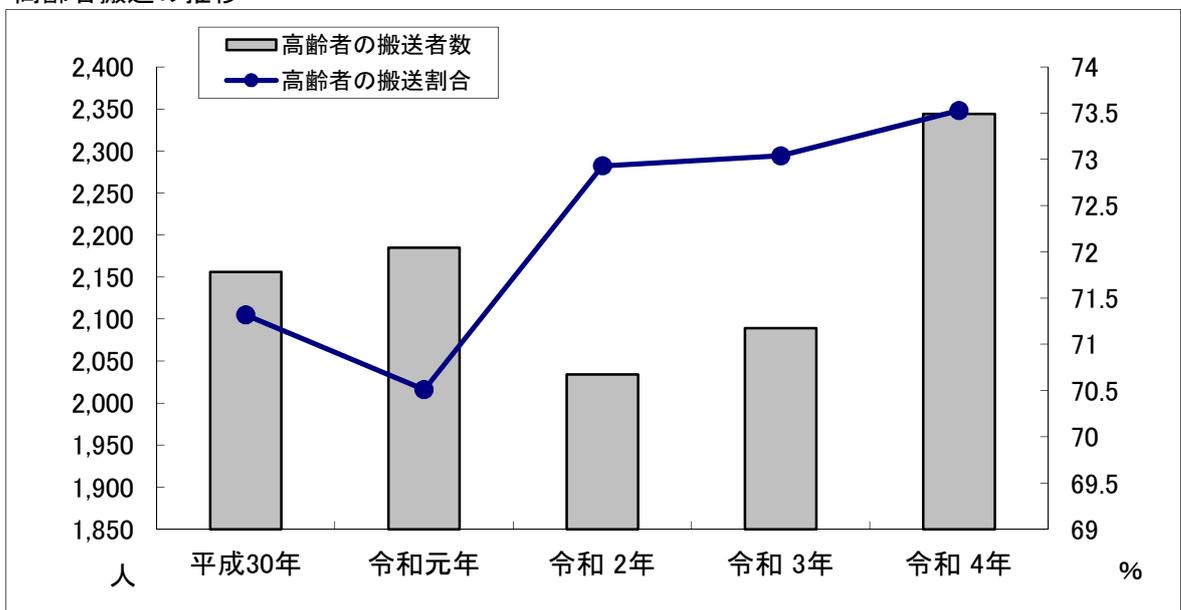
(1) 年別救急出動状況



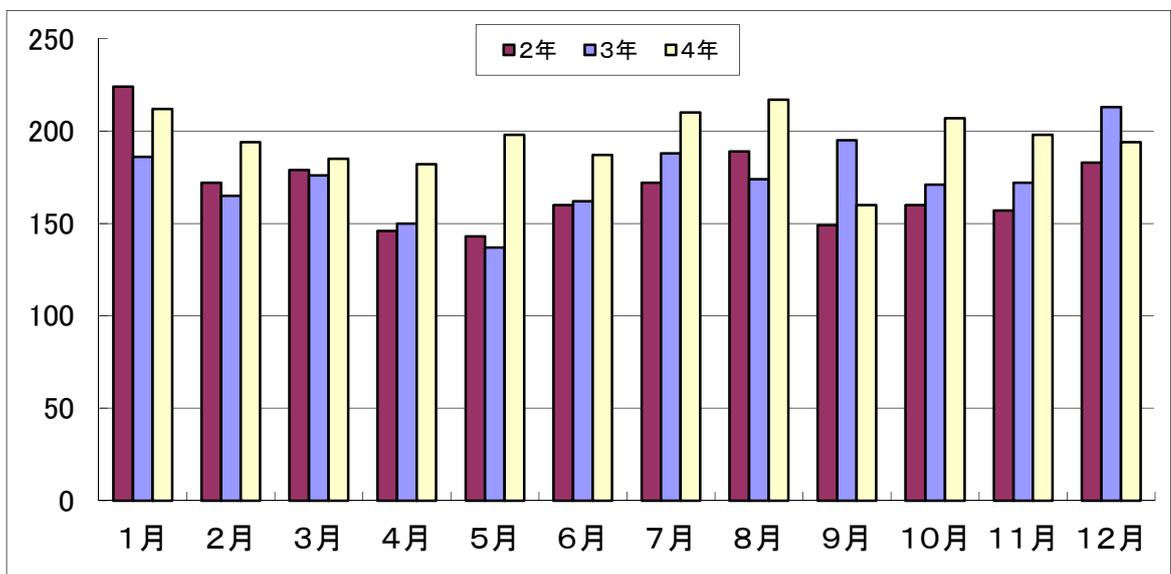
2 高齢者搬送人員の推移

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
全搬送者数	3,023	3,099	2,789	2,860	3,188
高齢者の搬送者数	2,156	2,185	2,034	2,089	2,344
高齢者以外の搬送者数	867	914	755	771	844
全搬送者数に対する 高齢者の搬送割合	71.32%	70.51%	72.93%	73.04%	73.53%

高齢者搬送の推移



月別出勤状況



3 月別救急出動状況

(令和4年中)

月別	区分	合計	救急事故種別											不搬送
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
1	出動件数	303	0	0	0	14	2	0	51	0	4	198	34	31
	搬送件数	272	0	0	0	14	2	0	48	0	1	174	33	
	搬送人員	275	0	0	0	16	3	0	48	0	1	174	33	
2	出動件数	273	0	0	1	12	1	2	42	0	2	187	26	27
	搬送件数	246	0	0	1	10	1	2	40	0	2	167	23	
	搬送人員	247	0	0	1	11	1	2	40	0	2	167	23	
3	出動件数	278	1	0	1	13	4	5	42	0	4	170	38	24
	搬送件数	254	0	0	1	11	4	5	41	0	1	154	37	
	搬送人員	254	0	0	1	11	4	5	41	0	1	154	37	
4	出動件数	247	0	0	1	15	2	1	48	1	1	150	28	15
	搬送件数	232	0	0	0	14	2	1	43	0	1	145	26	
	搬送人員	233	0	0	0	15	2	1	43	0	1	145	26	
5	出動件数	301	1	0	0	14	1	5	40	2	1	214	23	30
	搬送件数	271	0	0	0	12	1	5	38	2	1	191	21	
	搬送人員	271	0	0	0	12	1	5	38	2	1	191	21	
6	出動件数	260	1	0	0	11	6	5	47	1	0	169	20	10
	搬送件数	250	0	0	0	10	6	5	45	1	0	163	20	
	搬送人員	250	0	0	0	10	6	5	45	1	0	163	20	
7	出動件数	311	1	0	1	15	5	6	49	0	2	195	37	22
	搬送件数	289	0	0	0	15	5	6	46	0	2	178	37	
	搬送人員	290	0	0	0	16	5	6	46	0	2	178	37	
8	出動件数	338	1	0	2	18	5	2	48	0	0	239	23	43
	搬送件数	295	0	0	2	16	5	2	45	0	0	205	20	
	搬送人員	295	0	0	2	16	5	2	45	0	0	205	20	
9	出動件数	256	0	1	0	10	5	7	39	1	1	166	26	27
	搬送件数	229	0	1	0	9	5	7	36	1	1	145	24	
	搬送人員	229	0	1	0	9	5	7	36	1	1	145	24	
10	出動件数	301	1	0	0	11	7	7	61	0	2	180	32	18
	搬送件数	283	0	0	0	10	7	7	58	0	2	168	31	
	搬送人員	283	0	0	0	10	7	7	58	0	2	168	31	
11	出動件数	295	3	0	0	18	3	6	49	1	0	181	34	21
	搬送件数	274	0	0	0	16	2	6	45	1	0	172	32	
	搬送人員	276	0	0	0	17	2	7	45	1	0	172	32	
12	出動件数	313	1	0	1	20	6	2	58	1	0	194	30	31
	搬送件数	282	0	0	1	17	6	2	54	1	0	171	30	
	搬送人員	285	0	0	1	20	6	2	54	1	0	171	30	
計	出動件数	3,476	10	1	7	171	47	48	574	7	17	2,243	351	299
	搬送件数	3,177	0	1	5	154	46	48	539	6	11	2,033	334	
	搬送人員	3,188	0	1	5	163	47	49	539	6	11	2,033	334	

4 時間別・事故種別救急出動状況

(令和4年中)

	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
計	10	1	7	171	47	48	572	7	17	2,245	351	3,476
0～2	0	0	0	5	0	0	23	2	1	117	6	154
2～4	0	0	0	2	1	0	11	1	1	77	3	96
4～6	1	0	0	2	0	0	13	0	0	84	0	100
6～8	0	0	0	13	2	0	44	0	2	155	1	217
8～10	0	0	1	22	9	7	74	1	4	290	23	431
10～12	3	0	1	37	7	7	80	0	2	255	80	472
12～14	3	0	1	16	7	4	74	1	2	234	81	423
14～16	0	0	2	22	12	9	64	1	1	233	50	394
16～18	2	0	1	24	6	8	67	0	1	237	57	403
18～20	0	1	1	16	2	5	61	0	1	223	31	341
20～22	1	0	0	8	1	7	45	0	2	180	11	255
22～24	0	0	0	4	0	1	16	1	0	160	8	190

5 曜日別・事故種別救急出動状況

(令和4年中)

	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
計	10	1	7	171	47	48	572	7	17	2,245	351	3,476
月	0	0	1	32	7	5	80	2	3	324	73	527
火	2	0	0	29	0	6	80	1	4	307	57	486
水	2	0	0	27	15	7	82	0	3	327	52	515
木	2	0	1	18	7	7	72	1	2	334	49	493
金	2	0	1	23	10	6	87	1	1	324	71	526
土	2	0	1	22	4	5	94	1	2	320	31	482
日	0	1	3	20	4	12	77	1	2	309	18	447

6 事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員状況

(令和4年中)

		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中等症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	軽症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
乳幼児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	中等症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	7
	軽症	0	0	0	4	0	0	17	0	0	63	0	84
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	5	0	0	17	0	0	69	1	92
少年	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	中等症	0	0	0	2	0	5	1	0	0	7	3	18
	軽症	0	0	1	6	0	16	8	0	0	30	0	61
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	2	8	0	21	9	0	0	37	3	80
成人	死亡	0	0	0	0	0	0	1	0	3	4	1	9
	重症	0	0	1	3	2	0	5	0	2	44	13	70
	中等症	0	0	0	11	12	21	14	0	1	117	33	209
	軽症	0	0	1	61	25	7	43	4	4	227	11	383
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	2	75	39	28	63	4	10	392	58	671
高齢者	死亡	0	0	0	1	0	0	5	0	0	61	3	70
	重症	0	0	0	10	1	0	77	0	0	216	72	376
	中等症	0	1	0	19	1	0	175	1	0	726	175	1,098
	軽症	0	0	1	45	6	0	191	1	1	533	22	800
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	1	1	75	8	0	448	2	1	1,536	272	2,344
合計	死亡	0	0	0	1	0	0	6	0	3	65	4	79
	重症	0	0	2	14	3	0	82	0	2	260	85	448
	中等症	0	1	0	32	13	26	190	1	1	857	212	1,333
	軽症	0	0	3	116	31	23	259	5	5	853	33	1,328
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	1	5	163	47	49	537	6	11	2,035	334	3,188

7 救急隊員の行った応急処置件数

(令和4年中)

		対応 象急 人処 員置	止 血	固 定	人 工 呼 吸	心 マ ッ サ ー ジ	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	気 道 確 保	保 温	被 覆	そ の 他	計
急病	死亡	65	0	1	1	0	55	63	58	7	0	246	431
	重症	260	0	2	2	0	10	134	34	67	1	1,169	1,419
	中等症	857	3	1	0	0	2	263	20	173	3	3,757	4,222
	軽症	853	5	1	0	0	0	69	3	140	2	3,508	3,728
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2,035	8	5	3	0	67	529	115	387	6	8,680	9,800
交通事故	死亡	1	1	1	0	0	1	1	1	0	1	2	8
	重症	14	2	9	0	0	0	6	0	2	4	62	85
	中等症	32	3	15	0	0	0	6	0	6	6	128	164
	軽症	116	0	51	0	0	0	4	0	12	9	419	495
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	163	6	76	0	0	1	17	1	20	20	611	752
一般負傷	死亡	6	0	0	0	0	6	6	6	0	0	19	37
	重症	82	5	11	0	0	5	15	7	16	6	308	373
	中等症	190	8	22	0	0	0	11	0	25	22	713	801
	軽症	259	33	16	0	0	0	6	0	33	86	946	1,120
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	537	46	49	0	0	11	38	13	74	114	1,986	2,331
その他	死亡	7	0	0	0	0	5	7	5	0	0	26	43
	重症	92	1	4	0	0	3	40	3	18	2	384	455
	中等症	254	3	12	0	0	0	65	1	25	5	1,017	1,128
	軽症	100	6	16	0	0	0	7	1	10	15	373	428
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	453	10	32	0	0	8	119	10	53	22	1,800	2,054
合計	死亡	79	1	2	1	0	67	77	70	7	1	293	519
	重症	448	8	26	2	0	18	195	44	103	13	1,923	2,332
	中等症	1,333	17	50	0	0	2	345	21	229	36	5,615	6,315
	軽症	1,328	44	84	0	0	0	86	4	195	112	5,246	5,771
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3,188	70	162	3	0	87	703	139	534	162	13,077	14,937

8 管内・管外別搬送人員

(令和4年中)

	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
管内に住所を 有するもの	0	1	1	131	24	9	497	5	9	1,898	272	2,847
管外に住所を 有するもの	0	0	4	32	23	40	40	1	2	134	62	338
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
計	0	1	5	163	47	49	537	6	11	2,035	334	3,188

9 署々別出動件数及び搬送人員と前年比

(令和4年中)

	件 数		人 員	
本 署	1,622	47%	1,460	46%
東 分 署	554	16%	516	16%
西 分 署	1,300	37%	1,212	38%
計	3,476	100%	3,188	100%

◎ 救助統計

1 救助統計一覧表

(令和4年中)

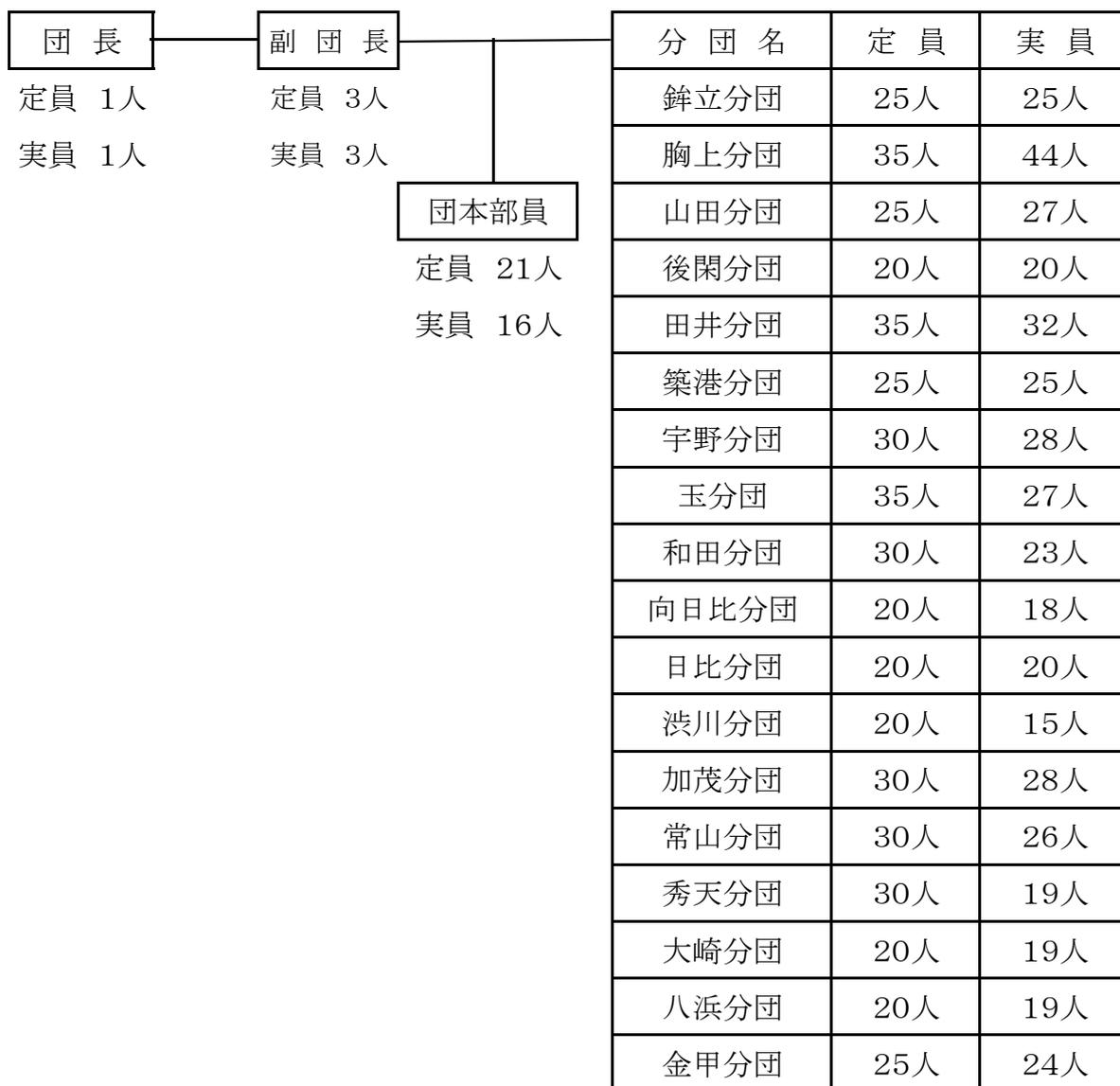
事故種別 各区分	火 災		交通 事故	水 難 事 故	風 自 水 然 害 災 等 害	よ 機 る 械 事 故 に	よ 建 る 物 事 等 に	酸 ガ 欠 ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
	建 物	建 物 以 外									
出 動 件 数	6	0	13	3	0	3	5	2	0	11	43
活 動 件 数	6	0	4	2	0	2	5	1	0	9	29
(出 動 人 員)											
兼任救助隊員	20	0	44	12	0	11	18	6	0	30	141
消 防 隊 員	81	0	45	13	0	10	9	4	0	31	193
救 急 隊 員	18	0	42	9	0	8	15	6	0	33	131
消防団隊員	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29
計	148	0	131	34	0	29	42	16	0	94	494
(活 動 人 員)											
兼任救助隊員	14	0	10	8	0	8	11	3	0	22	76
消 防 隊 員	42	0	8	9	0	2	7	0	0	23	91
救 急 隊 員	0	0	13	6	0	5	15	3	0	24	66
消防団隊員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	56	0	31	23	0	15	33	6	0	69	233
(出 動 車 両 等)											
救助工作車	1	0	7	1	0	1	1	2	0	5	18
消防ポンプ車	17	0	13	0	0	4	6	1	0	12	53
はしご車	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
化 学 車	6	0	6	3	0	0	1	0	0	1	17
指 揮 車	4	0	2	0	0	1	0	0	0	1	8
救 急 車	6	0	14	3	0	3	6	2	0	11	45
そ の 他	0	0	8	5	0	1	3	0	0	2	19
消防団車両	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
計	38	0	50	12	0	10	17	6	0	32	165

◎玉野市消防団

1 消防団の組織及び定員

1 団	18分団
定員	500人
実員	459人

(令和5年4月1日現在)



2 消防団員階級別実員及び装備

(令和5年4月1日現在)

分団別	ポンプ種別	数 量	団 長	副 団 長	分 団 長 指 導 部 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
本 団	指 揮 車 小 型 動 力 ポ ン プ 軽 可 搬 ポ ン プ	1 1 1	1	3	3		1	2	10	20
銚 立	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	4	17	25
胸 上	小型動力ポンプ付積載車 小 型 動 力 ポ ン プ	1 2			1	2	3	5	33	44
山 田	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	3	20	27
後 閑	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	1	3	14	20
田 井	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	4	24	32
築 港	四輪ポンプ車（CDI型）	1			1	1	2	3	18	25
宇 野	四輪ポンプ車（CDI型）	1			1	1	2	3	21	28
玉	四輪ポンプ車（CDI型）	1			1	1	2	4	19	27
和 田	四輪ポンプ車（CDI型）	1			1	1	2	3	16	23
向日比	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	1	3	12	18
日 比	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	3	13	20
渋 川	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	1	3	9	15
加 茂	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	4	20	28
常 山	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	4	18	26
秀 天	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	4	11	19
大 崎	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	3	12	19
八 浜	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	3	12	19
金 甲	小型動力ポンプ付積載車	1			1	1	2	3	17	24
計	指 揮 車 四輪ポンプ車（CDI型） 小型動力ポンプ付積載車 小 型 動 力 ポ ン プ 軽 可 搬 ポ ン プ	1 4 14 3 1	1	3	21	19	35	64	316	459

3 消防団員階級別年齢

(令和5年4月1日現在)

年令 階級	18 ～ 20	21 ～ 25	26 ～ 30	31 ～ 35	36 ～ 40	41 ～ 45	46 ～ 50	51 ～ 55	56 以上	計
団 長									1	1
副 団 長									3	3
指 導 部 長 分 団 長						1		1	19	21
副 分 団 長						2	1	5	11	19
部 長				1		3	6	7	18	35
班 長					2	7	23	11	21	64
団 員	2	15	16	45	34	76	68	33	27	316
計	2	15	16	46	36	89	98	57	100	459

4 消防団員報酬及び諸手当

(令和5年4月1日現在)

区 分 階 級	報酬(年)	出動報酬	分団維持運営負担金(年)
団 長	106,000円	災害 1回 4時間未満 4,000円 4時間以上 8,000円 警戒 1回 2,000円 訓練 1回 2,000円	分団割 1分団 148,000円 団員割 1 人 1,000円
副 団 長	77,000円		
指 導 部 長 分 団 長	52,000円		
副 分 団 長	45,500円		
部 長	37,000円		
班 長	37,000円		
団 員	36,500円		

5 消防団ポンプ現勢一覧表

(令和5年4月1日現在)

車両種別	所 属	ポンプ メーカー	原動機の性能		ポンプの性能		購入年月日	
			気筒数	排気量	種 別	最高放水量(L)	四輪ポンプ車 小型動力ポンプ積載車	小型動力ポンプ
小型動力	本 団	トーハツ	2	617	タービン	B ₃ 1,230	—	令和 1年 11月 30日
軽可搬ポンプ	本 団	トーハツ	1	98	〃	D ₁ 220	—	平成 26年 9月 26日
ポンプ車	築 港 分 団	三菱	4	4,890	二段高圧バランス	A ₂ 2,110	平成 17年 3月 14日	—
〃	宇 野 分 団	三菱	4	4,890	〃	A ₂ 2,150	平成 17年 3月 14日	—
〃	玉 分 団	三菱	4	4,890	〃	A ₂ 2,100	平成 17年 3月 14日	—
〃	和 田 分 団	日 野	4	4,009	〃	A ₂ 2,244	平成 24年 3月 30日	—
小型動力	銚 立 分 団	ラビット	2	635	タービン	B ₃ 1,200	平成 17年 10月 5日	平成 17年 11月 21日
〃	胸 上 分 団	ラビット	2	635	〃	B ₃ 1,220	平成 20年 2月 7日	平成 23年 12月 13日
〃	胸上分団(石島機庫)	ラビット	2	570	〃	B ₃ 1,260	—	平成 9年 12月 15日
〃	胸上分団(石島機庫)	トーハツ	2	617	〃	B ₃ 1,230	—	平成 16年 9月 28日
〃	山 田 分 団	ラビット	2	635	〃	B ₃ 1,220	平成 27年 12月 27日	平成 27年 12月 18日
〃	後 閑 分 団	トーハツ	2	494	〃	B ₃ 1,230	平成 17年 10月 5日	平成 25年 10月 30日
〃	田 井 分 団	シバウラ	2	618	〃	B ₂ 1,290	平成 26年 3月 2日	平成 26年 3月 2日
〃	向日比分団	シバウラ	2	618	〃	B ₂ 1,290	令和 4年 3月 31日	令和 4年 3月 31日
〃	日 比 分 団	トーハツ	2	617	〃	B ₃ 1,220	平成 29年 1月 19日	平成 29年 1月 19日
〃	渋 川 分 団	トーハツ	3	526	〃	B ₂ 1,000	平成 20年 1月 30日	平成 20年 1月 30日
〃	加 茂 分 団	ラビット	2	635	〃	B ₃ 1,200	平成 16年 12月 10日	平成 17年 11月 21日
〃	常 山 分 団	ラビット	2	635	〃	B ₃ 1,200	平成 16年 12月 10日	平成 16年 12月 10日
〃	秀 天 分 団	シバウラ	2	618	〃	B ₃ 1,210	平成 30年 2月 26日	平成 30年 2月 26日
〃	大 崎 分 団	シバウラ	2	618	〃	B ₂ 1,290	令和 3年 2月 25日	令和 3年 2月 25日
〃	八 浜 分 団	ラビット	2	635	〃	B ₃ 1,200	平成 24年 9月 21日	平成 12年 3月 17日
〃	金 甲 分 団	シバウラ	2	618	〃	B ₃ 1,290	令和 4年 12月 8日	令和 4年 12月 8日

6 出動状況

(令和4年中)

種別	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
	出動回数	火災						1				1	1	1
水防														
警戒		2	1	7	4		1		1	1		2	1	20
訓練				3	7	9	3	2		1		1		26
計		2	1	10	11	9	5	2	1	2	1	4	2	50
出動人員		213	12	337	198	144	68	26	161	379	3	179	257	1,977

7 表彰

(令和4年度)

種別	階級	団長	副団長	指導部長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
	消防庁長官	功労章								
永年勤続功労章				3						3
日本消防協会長	功績章			1						1
	精績章			1						1
	勤続章				2	2	2	2		8
岡山県消防協会長	功労章			2						2
	表彰章			1	1	4				6
	青年章							1		1
岡山県知事	精勤章			1		1	4	4		10
	功労章									
	永年勤続功労章									
岡山県知事	優良消防団員章					5				5
	備前地区消防連絡協議会表彰				4					4
玉野市長	功労章							1	12	13
	表彰章				1	1	3	20		25
	勤続章				1	1	5	5		12
	精勤章						1	12		13
玉野市消防団長	表彰章							17		17
	特別表彰章						2	4		6
計				9	9	14	18	77		127
優良分団表彰		竿頭授		玉分団		山田分団		八浜分団		
		表彰旗								